

# 消防年報

令和2年版

白河地方広域市町村圏消防本部  
(令和3年刊行)

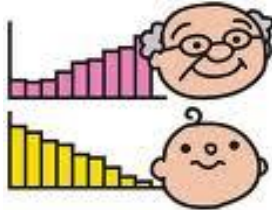
# は し が き

この年報は、令和2年度における白河地方広域消防のあゆみを統計的に集録し、今後の参考に資するとともに、白河地方広域消防の実態を紹介することを目的として編集しました。



# 一 目 統 計

令和3年4月1日 現在

構成市町村	面積	人口	世帯数
1 市 4 町 4 村	1233.08 km <sup>2</sup>	139,170 人	55,655 世帯
			
署所数	消防職員数	消防団員数	消防予算
消防本部 消防署 3 消防分署 8	条例定数 199人 職員 200人 (再任用短時間勤務職員2名を含む) 福島県派遣職員2人	条例定数 3,681 人 実員 3,375 人	2,680,874 千円 (令和2年度)
			
火災	救急	救助	出火原因
53 件 (令和2年)	5,611 件 (令和2年)	77 件 (令和2年)	1 たきび 2 たばこ 3 放火/放火の疑い 排気管 電灯電話等の配線
			※その他火災、調査中は除く。 
消防水利	消防車両数	防火対象物	危険物施設数
公設消火栓 4,062 基 私設消火栓 150 基 公設防火水槽 640 基 私設防火水槽 70 基	消防ポンプ自動車 14台 救急自動車 12台 特殊車両 3台 指揮者・広報車・連絡車 20台	特定防火対象物 1,386 件 非特定防火対象物 5,320 件	913 施設
			

# 【目 次】

白河地方広域消防設立前の沿革（旧白河市消防署）	1	傷病程度別状況	27
白河地方広域消防の沿革	2	令和2年分月別救助活動状況	27
歴代消防長	10	主な救助活動の機械器具(救助隊保有数)	27
白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿	10	<b>【予 防】</b>	28
市町村別面積・世帯数・人口	11	防火対象物所属別現況	29
市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力	11	防火対象物等の査察(立入検査)所属別現況	30
<b>【総 務】</b>	12	消防用設備等点検結果報告状況	31
消防庁舎の現況	13	防火管理者選任等届出状況	32
令和2年度一般会計決算見込額及び 令和3年度予算額内訳（広域圏）	13	防火管理者講習会実施状況	33
白河地方広域市町村圏整備組合消防の組織	14	女性・少年・幼年消防クラブの状況	33
消防職員の所属階級別配置状況	15	月別・工事種別建築同意処理状況	34
消防職員の年齢階級別人員構成表	15	所属別・工事種別建築同意処理状況	34
消防職員の勤続年数階級別人員構成表	15	用途別・工事種別建築同意処理状況	35
広域消防力分布図	16	火災予防条例等に基づく届出状況	36
<b>【警 防】</b>	17	危険物製造所等現況	37
消防相互応援協定締結状況	18	危険物施設数	37
高速道路救急担当区間表	18	数量別危険物製造所等現況	37
市町村別火災発生状況	19	容量別屋外貯蔵タンク現況	38
市町村別・月別火災発生状況	19	危険物製造所等の立入検査実施状況（延回数）	38
市町村別火災原因状況	19	危険物製造所等の申請・届出処理件数状況	39
覚知別火災発生状況	20	少量危険物等施設現況	39
曜日別火災発生状況	20	<b>【指 令】</b>	40
過去6年間の火災発生状況	21	高機能消防指令センターシステム系統図	41
消防水利の状況	21	災害通報取扱状況	42
時間別火災発生状況	21	119番専用電話着信状況	42
署・分署別救急出動状況	22	災害通報取扱件状況比較 過去5年	43
月別救急出動状況	23	119番専用電話着信件数比較 過去5年	43
市町村別救急出動状況比較	23	<b>【消防団関係】</b>	44
事故種別・搬送人員の傷病程度調べ	24	福島県消防協会白河支部関係	45
収容所要時間調べ	24	消防団の概要	45
曜日別救急出動件数調べ	24	消防団員の年報酬額状況	45
救急隊が行った応急処置	25	消防団員の年齢状況	46
事故種別・医療機関別・搬送人員調べ	26	消防団員の勤続年数状況	46
過去10年間の救急推移状況及び内訳	26		
救助事故種別活動推移状況	27		

# 白河地方広域消防設立前の沿革（旧白河市消防署）

昭和24年	7月 9日	消防組織法（昭和22年法律第226号）が昭和22年12月23日公布され、附則で公布の日から起算して60日を経過した日、昭和24年8月3日から施行することにより、これを受けて自治体消防署設置について打ち合わせ会議を開催（市消防団本部に於いて）出席者 県地方課、白河市（助役、総務課長、会計課長、消防担当者、市議会議員、消防団長、消防団常備部長）
	7月13日	自治体消防署、消防吏員任用試験要領の告示。
	7月14日	第2回自治体消防設置についての協議会を消防団本部に於いて開催。 準備委員出席者 白河市役所（市長、助役、総務課長、会計課長）市議会議員、消防団（団長、副団長、常備部正副部長、団庶務部長）
	7月25日	消防吏員任用試験実施。
	7月27日	消防吏員任用試験合格者発表される。16名
	7月30日	消防吏員合格者全員召集し、任用服務関係等の諸説明を行う。
	8月 1日	白河市消防本部（署）開庁。署長外17名任命。白河市役所分庁舎（白河市中町36）に事務所及び機械（市消防団ポンプ車1台借用）を配置し、業務を開始した。
昭和25年	4月12日	トヨタ昭和24年型、普通消防ポンプ自動車購入配備。1台
昭和26年	5月21日	消防吏員4名増員、22名となる。（各班10名）
	10月26日	第5回県下消防署長会議を白河市にて開催。
昭和28年	1月14日	トヨタ昭和26年型、水槽付き消防ポンプ自動車購入配備。消防吏員3名増員、25名となる。
昭和29年	10月13日	消火栓1期工事79基完了。（地下式落差水源により、平均圧力2kg/c㎡～4kg/c㎡）
昭和30年	7月14日	鉄骨4本組立望楼完成、地上18m、工事費22万円。
昭和31年	3月15日	消防用中短波陸上無線電話機設置、開局。（固定局1 移動局1）
昭和32年	2月20日	危険物火災消火用として45kg台車付き、16kg背負式、8kg携帯式消火器各1基を購入、消防ポンプ自動車に搭載する。
	8月 1日	正午時報の望楼サイレンはオルゴール時報に改め吹鳴時間は、6時、12時、17時とした。
昭和33年	1月20日	トヨタ昭和33年型消防ポンプ自動車購入配備し、従来の2号車は、整備の上、市消防団19分団小田川に配置替えとなる。
	4月20日	第11回県下消防大会が白河市で開催される。（国消本部長、県知事等の来賓1000余名出席）
	6月 9日	白河市危険物安全協会創立総会。会員88名
	7月25日	第1回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者117名。
	12月25日	第2回、白河市危険物取扱主任者試験施行。 （1）危険物取扱主任者試験合格者80名（2）映写技術試験合格者9名
昭和34年	9月 4日	第3回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者75名
昭和36年	10月20日	無線傍受機5台購入、消防長、消防署長、消防署次長、消防団長、消防副団長宅に配備。
	11月21日	消防法施行令第3条の規定に基づき、第1回防火管理者資格講習会開催。受講者112名。
	12月12日	白河市防火管理連絡協議会結成される。
	12月26日	時報オルゴール放送施設を桜町・天神町・田町に増設。
昭和40年	3月 3日	自治省消防庁長官より消防本部、消防団に「優良表彰旗」が授与される。
	4月 1日	消防償じゅつ金条例（昭和40年4月1日条例第20号）を制定し、消防職団員の災害時における補償制度を確立した。
	8月 9日	同条例施行規則（昭和40年8月9日規則第4号）を制定し事務手続き円滑化を図る。
昭和41年	3月24日	昭和40年度国庫補助事業による。固定式SSB、A3H型無線機取付。
	4月27日	日本損害保険協会より、トヨタジープ型消防ポンプ自動車寄贈される。「火災保険号白河」と命名。製造メーカー日造市原。
	5月 2日	消防吏員2名増員、27名となる。
	11月26日	火災予防の普及徹底を全市民に喚起し、深夜火災の防止を期するため秋の火災予防運動を契機に「午後9時消防の時間」を設け、お休み前の火の用心を呼びかける。
12月24日	白河青年会議所より救急自動車を寄贈される。「愛の基金」C号」と命名、救急業務を開始する。昭和41年式トヨペットマスターライン。	
昭和42年	2月 2日	消防設備士連絡協議会結成される。会員数31名。
	6月 6日	救急業務実施に伴い救急業務に関する規則（昭和42年6月6日規則第1号）を制定。
	9月20日	救急協力病院を要請し、救急体制の強化を図る。
	12月 7日	超短波陸上無線電話機（基地局10w、移動局5w）購入施設、救急車に装備する。
昭和43年	3月30日	消防法施行令の一部改正（昭和43年3月30日制令第47号）公布、人口4万人都市救急業務指定、同年9月1日義務化される。
	4月 1日	危険物安全協会より赤パイ（消火器2本装備）寄贈され初期消火活動に備える。 消防庁舎建設2ヵ年継続事業着手。鉄筋コンクリート3階建て一部地階、延べ面積708.1㎡、望楼・鉄骨モルタル、地上高29.5m、9階（搭屋6階17.0m）工費31,300千円
	9月 3日	第6回福島県総合防災訓練を開催。参加機関80団体 1,500名が参加し、多大の成果を収めた。
	12月 2日	消防庁舎建設起工式。
昭和44年	2月 1日	火災・救急の通報体制を確立するため、市内3タクシー会社の協力提携の上「消防通報協力員」制度を作り通報連絡体制の強化確立をみる。
	4月25日	第22回県下消防大会を白河市に於いて開催する。（市民会館）
	8月21日	消防庁舎完成（44.6.25）に伴い落成式を行う。
	9月 1日	新庁舎に移転、消防業務を開始する。（白河市字郭内222番地の52）

# 白河地方広域消防の沿革

昭和45年	8月	白河市及び西白河郡各町村（1市1町6村）の定例議会において一部事務組合設立が議決される。
	8月13日	福島県知事に一部事務組合設立認可を申請。
	9月 1日	福島県指令第885号をもって設立認可、同日付で白河市・矢吹町・西郷村・表郷村・東村・中島村・泉崎村・大信村の1市1町6村構成による白河地方広域市町村圏整備組合発足。
	12月	東白川郡各町村（3町1村）の定例議会にて、白河地方広域市町村圏整備組合加入が議決される。
昭和46年	12月12日	福島県知事に組合規約一部変更に関する認可申請。（東白川郡3町1村が追加入のため）
	1月 1日	福島県指令第1113号をもって変更許可。1市4町7村で構成することになる。
	2月 5日	広域消防政令指定を県及び国に要望、その趣旨が認められ、白河市・西白河郡・東白川郡を含む1市4町7村構成の広域消防政令指定の内示により、広域消防実施計画に基づき事務作業を進める。
	3月26日	消防広域消防化体制の決定に基づき、白河地方広域市町村圏整備組合議会に次の議案を提出可決。
		1 消防本部及び消防署設置条例
		(1) 本部の名称：白河地方広域市町村圏消防本部
		(2) 本部の位置：白河市字郭内222番地の52
	3月26日	(3) 管轄区域：白河市・西白河郡及び東白川郡(古殿町を除く)の区域
		2 消防署の名称：白河地方広域市町村圏白河消防署 ※位置・管轄区域：上記に同じ。
		3 消防職員定数条例 職員定数：126名
	3月31日	消防事務の白河地方広域市町村圏整備組合への移行に伴い、白河市の消防吏員28名全員が退職4月1日付けで白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員に移行採用となる。
	4月 1日	白河地方広域市町村圏消防本部・署発足、同日管理者による「白河地方広域市町村圏消防本部・署」の看板が掲げられ白河市から移管（寄付）された消防庁舎及び消防機械器具装備一式と白河市から移行した署長以下職員28名により広域消防の事務を開始する。
		白河市から無償譲渡及び貸与された物件は次のとおり。
		1 無償譲渡物件(S46. 3. 26議決負担付譲渡)
		(1) 消防庁舎1棟:鉄筋コンクリート3階建、一部地階 延べ面積708. 1㎡ 望楼：鉄骨モルタル、地上高29. 50m（塔屋6階17. 00m）
※譲渡の条件（負担付）白河市消防庁舎建設事業債で昭和46年4月1日以降支払いの元利。 償還金38, 835, 999円（元金25, 225, 182円、利子13, 610, 817円）受納者において負担。		
(2) 消防車輛 ア 水槽付消防ポンプ自動車1台 イ 消防ポンプ自動車1台 ウ ジープ型自動車1台 エ 救急自動車1台		
(3) 消防無線 ア 基地局…1局 イ 陸上移動局…2局		
(4) 常備消防に共する一切の備品		
2 無償貸与物件…地名：白河市字郭内222番地の52 面積：1筆、宅地309. 15㎡		
5月19日	S46年トヨタマークII指令車購入、消防本部に配備。	
6月 7日	初年度第一次公募による職員採用試験を実施。 昭和47年4月1日発足を目標に無線従事者免許の取得。初任者教養に派遣し要員確保にあたる。	
6月29日	白河消防署に広報車(S46年式トヨタ1, 600cc)銜古川車体工業社長古川孝吉氏より寄贈される。	
7月 9日	白河市役所に出向中の職員1名が署勤務となる。	
7月17日	消防分庁舎新築工事の設計を、次のとおり委託契約締結する。	
	西郷分署：鈴木昭建築設計事務所	
	矢吹分署：同 上	
	東分署：斎藤建築設計事務所	
	棚倉分署：同 上	
塙矢祭分署：鈴木(伸)建築設計事務所		
鮫川出張所：同 上		
8月10日	事務吏員(女子)2名採用、31名となる。	
9月14日	消防分庁舎新築工事入札の結果、次のとおり落札請負契約を締結する。	
	請負業者 契約金額	
	西郷分署 福島県南土建株式会社 17, 821千円	
	矢吹分署 高田工業株式会社 20, 779千円	
	東分署 近嵐工務店 18, 800千円	
	棚倉分署 渡辺産業株式会社 19, 533千円	
	塙矢祭分署 大滝工務店 19, 780千円	
鮫川出張所 三金興業株式会社 16, 273千円		
10月 1日	消防吏員24名採用、55名となる。	
10月25日	国庫補助事業にてジープ型消防ポンプ自動車(S46年式ニッサン)6台購入。	

昭和47年	1月 5日	消防吏員22名、事務吏員1名（女子）採用、78名となる。
	2月29日	西郷・矢吹・棚倉・埴矢祭の各庁舎竣工。
	3月 3日	S47年式トヨタRH18V型救急自動車（2B型）1台購入（棚倉分署に配備予定）
	3月15日	鮫川出張所庁舎竣工。
	3月23日	4月1日開署の5分署、1出張所に設置の消防専用超短波無線電話装置完成検査に合格。（固6.移8）
	3月24日	白河消防署に救急自動車（S46年式ニッサンGC240型）（勸日本損害保険協会より寄贈される。
	3月25日	東分署庁舎竣工。
	4月 1日	消防吏員46名採用、124名となる。
		白河地方広域市町村圏白河消防署の5分署、1出張所開庁。次の人員、装備により消防業務を開始。
		西郷分署 13名 消防ポンプ自動車 1台
		矢吹分署 15名 " 1台
東分署 13名 " 1台		
棚倉分署 15名 " 1台 救急自動車 1台		
埴矢祭分署 15名 " 1台		
鮫川出張所 9名 " 1台		
7月 8日	本部、署庁舎増築工事に伴う設計委託契約を入札の結果、（有）平木建築設計事務所と契約を締結。	
10月 1日	白河消防署、矢吹分署、棚倉分署に水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ）国庫補助事業にて配備。	
11月 1日	本部・署庁舎増築工事に伴う工事入札の結果、県南土建工業株式会社が落札、請負契約を締結。	
昭和48年	2月 9日	矢吹、東、埴矢祭各分署に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	3月31日	消防本部・署庁舎改築工事竣工。
	7月 1日	消防吏員8名（欠員3名補充含）、129名となる。
	7月 7日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	8月31日	鮫川出張所に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	10月16日	白河消防署に、梯子付き消防ポンプ自動車（S48年式三菱ふそう32m級）国庫補助事業にて配備。
	11月26日	東北高速自動車道の一部供用開始（白河～郡山間）により高速道の救急業務を開始する。
	12月14日	白河消防署及び西郷分署に東北高速自動車道の救急業務実施に伴い日本道路公団より救急自動車（S48年式トヨタRH18V型）2台寄贈される。
昭和49年	2月18日	条例の一部改正を提出。定数条例の一部改正…定数129名を142名に改める。
	2月27日	埴矢祭分署に水槽付消防ポンプ自動車（S49年式ニッサン）国庫補助事業にて配備。
	4月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）
	6月25日	消防本部の組織に関する規則の一部改正を行う。
		消防本部の事務増大化に併せ、施設及び業務の管理体制を整備充実するため従来の規則の一部を改め責任の明確化をはかる。 本部係を課制に改め、3課12係制となる。
	9月17日	表郷出張所庁舎新築工事入札の結果、三金興業株式会社が落札、請負契約を締結する。
	10月 1日	消防吏員6名採用、135名となる。
	11月15日	国庫補助事業により、S49年式ニッサンジープ型消防ポンプ自動車1台購入。
	12月20日	東北高速自動車道供用開始により、白河～黒磯間上り線の救急業務を開始する。
	昭和50年	1月 1日
3月14日		表郷出張所に広報連絡車（S50年式カラーバン）購入配備。
3月15日		白河消防署表郷出張所庁舎竣工：鉄骨造・2階建・274.56㎡・建設費・25,950千円
4月 1日		消防署の組織に関する規定の制定。
		表郷出張所の開所に併せ従来の署の組織規定を廃止し新たに組織の整備強化。 白河消防署表郷出張所次の人員、装備により消防業務を開始する。 職員9名配置：消防ポンプ自動車1台：広報連絡車1台。
8月 4日		消防吏員1名採用（欠員補充）。
9月	白河消防署に勸日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（S50年式トヨタ）寄贈される。	
昭和51年	2月24日	白河消防署に広報査察車（S51年式カラーバン）配備。
	7月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
昭和52年	6月11日	救急業務医療診察協力推進報償金支給に関する要綱制定。 救急業務の需要の増加に伴い医療機関の協力体制を確立するため、報償金支給制度化される。
	9月27日	白河消防署に消防ポンプ自動車（S52年式トヨタジープ型）国庫補助事業にて配備。
昭和53年	1月27日	埴矢祭分署に広報連絡車（S53年式コロナバン1,600cc）配備。
	2月28日	矢吹分署に広報連絡車（S53年式コロナバン1,600cc）配備。
	3月 4日	消防職員定数条例の一部改正。
	3月 4日	矢祭・大信2救急分遣所設置に伴い職員の増員のため、定数142名を160名に改める。
	5月19日	消防本部に指令車（S53年式トヨタクラウン2,000cc）配備。
	9月22日	白河地方広域市町村圏整備組合救急業務規則の一部改正。救急分遣所設置運用を図るため。
11月 1日	消防吏員14名採用、156名となる。	

昭和54年	2月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	2月 5日	矢祭救急分遣所(旧自動車工業会から救急車(S54年式ニッサン2B型) 寄贈される。
		消防本部及び消防署設置条例の一部改正。
	3月 9日	業務の多様化と救急施設の増設により、棚倉分署を署に昇格、併せて鮫川・表郷の2出張所を分署に昇格、機構の一部を改組し、所管事務の分轄処理化をはかる。
		大信・矢祭両救急分遣所庁舎竣工。
	3月20日	大信救急分遣所 鉄骨造平屋建、144.00㎡・建設費、16,700千円 矢祭救急分遣所 鉄骨造平屋建、145.60㎡・建設費、16,900千円
		消防本部の組織に関する規則の一部改正。
	3月23日	警防課に「救急」を加え、警防救急課とし整備を図り職務に適應する階級職員をあて業務の効率化と処遇の一部改善を行う。 消防署の組織に関する規定の一部改正。 救急分遣所設置に伴う一部改正ほか、職務に適應した階級職員を当てるため改善を行う。
		大信救急分遣所に福島県農業共済組合連合会から救急自動車(S54年式ニッサン2B型) 寄贈される。
	4月 1日	消防本部、署設置条例の一部改正、白河消防署棚倉分署が棚倉消防署に昇格、鮫川出張所・表郷出張所がそれぞれ分署に昇格、従来白河消防署管轄区域の塙矢祭分署・鮫川分署が棚倉消防署管轄となる。 大信・矢祭救急分遣所、次の人員装備により業務開始。 大信救急分遣所6名配置・救急自動車1台、矢祭救急分遣所6名配置・救急自動車1台。
5月25日	第32回県下消防大会を白河市民会館で開催。殉職者慰霊祭は24日、白河市中央公民館で開催。	
6月19日	棚倉消防署・西郷分署に広報連絡車(S54年式コロナバン1,600cc) 更新配備。	
11月 1日	消防吏員 1 名採用、157名となる。	
昭和55年	3月28日	組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。 消防本部及び消防署設置条例の一部改正。 矢吹分署を矢吹消防署に昇格と管轄区域の一部改正を行う。
	4月 1日	消防本部・署設置条例の一部改正により白河消防署矢吹分署が矢吹消防署に昇格従来白河消防署管轄区域であった東分署が矢吹消防署の管轄となる。
	6月15日	消防吏員2名採用、159名となる。
	8月 1日	消防吏員1名採用、160名となる。
昭和56年	3月 2日	組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。 定数条例の一部改正…定数160名を166名に改める。
	3月27日	消防本部にマイクロバス(S56年式人員輸送用29人乗り3,800cc) 配備。
	8月24日	昭和56年度林野火災用消防施設整備補助事業にて可搬式散水装置50個購入塙矢祭分署に配備。
昭和57年	3月 3日	白河地方広域市町村圏整備組合消防施設整備基金条例制定。
	4月 1日	消防吏員10名採用。166名となる。
	8月 1日	職員給料計算を栃木計算センター（TKC）に委託。
昭和58年	4月 1日	消防吏員3名採用（退職に伴う欠員補充）定数166名。 白河消防署に旧日本消防協会から救急車(トヨタ2B型) 寄贈される。
	9月 7日	白河地方広域市町村圏消防機構合理化委員会、11名の委員をもって構成、第1回の委員会が開催。
	10月 1日	棚倉消防署に救急車(トヨタ2B型) 棚倉消防署鮫川分署にポンプ車(トヨタBD-1型) を更新。
	11月21日	消防本部に旧日本消防協会から防火広報車(トヨタハイエース9人乗り) 寄贈される。
昭和59年	4月 1日	四週一回交替半休制実施される。
	7月 4日	消防機構合理化について委員会から昭和59年6月12日付で答申が出され、これが答申に法り合理化を進める事了承を得る。
	8月 7日	消防本部庁舎建設についてS60年、S61年の継続事業で実施する旨了承を得る。
	10月19日	第1回幼年消防白河地方大会を県営白河体育館にて開催する。参加者1,800名。
	12月 6日	白河消防本部に指令車(ニッサンブルーバード1,800cc) 更新配備。
	12月28日	矢吹消防署に救急車(トヨタ2B型) 更新配備。
昭和60年	3月15日	日本損害保険協会から救急車(トヨタ2B型) の寄贈を受け西郷分署に配備。棚倉消防署にポンプ車(トヨタBD-1型) 更新する。
	4月 1日	東北自動車道に関する救急業務に係る関係関連事務を西郷村と矢吹町に委託する。 消防吏員4名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名 機構見直しに伴い、三課制（総務・警防救急・予防）から二課制（総務・消防）へ移行。
	4月24日	東分署に福島県農業共済組合連合会から救急車(ニッサン2B型) 寄贈される。
	8月 2日	白河消防署に防火広報車（トヨタカーナ1,500cc）更新配備。
	8月29日	表郷分署に日本消防協会から救急車（トヨタ2B型） 寄贈される。
	9月28日	白河消防署に消防ポンプ自動車（トヨタBD-1型） 国庫補助事業にて配備。
	10月18日	第2回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,274名。
	11月22日	西郷分署及び東分署に小型水槽付ポンプ自動車（CD-1型） 更新配備。
	12月12日	白河地方広域市町村圏消防本部庁舎建設起工式。白河市字立石山15番地の1・建設費534,515,000円



昭和61年	3月 5日	消防長庁長官表彰旗を棚倉町消防団と連名で受賞・披露式を6月18日、棚倉町で行う。
	4月 1日	消防吏員3名採用（退職者に伴う欠員補充）。定数166名
	8月30日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。
	10月18日	消防本部及び白河消防署の業務を白河市字立石山15番地1の新庁舎で正午から開始。
	10月20日	新庁舎開庁式を行う。
	10月30日	第3回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,000名。
	11月21日	福島県知事の出席を得て新庁舎落成式を挙げる。
	11月27日	仮称矢吹消防署泉崎中島分遣所庁舎建設起工式。 泉崎村大字北平山字下原12番地の2。30,800,000円
昭和62年	1月 8日	棚倉消防署塙矢祭分署へ2B型救急車(ニッサンキャラバン2,000cc)更新配備。
	3月27日	合理化により泉崎中島分遣所が4月1日から新発足に伴い、応答専用の留守番電話機能取り付け。
	4月 1日	消防吏員2名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名
		矢吹消防署泉崎中島分遣所を新設・業務開始。水槽付小型ポンプ車（CD I型三菱キャンター）、救急車（ニッサンキャラバン2,000cc）国庫補助、広報連絡車（ニッサンブルーバード1,600cc）を購入配備。
		合理化に伴い開所・昇格・名称変更等を行う。
		開 所 矢吹消防署泉崎中島分遣所（8名配置）
		昇 格 旧：棚倉消防署矢祭救急分遣所（6名配置）新：棚倉消防署矢祭分署（10名配置）
		旧：白河消防署大信救急分遣所（6名配置）新：白河消防署大信分遣所（8名配置）
		名称変更 旧：棚倉消防署塙矢祭分署（17名配置）新：棚倉消防署塙分署（12名配置）
		人員配置 白河消防本部（14名→13名）入校3→入校2 白河消防署（36名→36名）
		白河消防署西郷分署（13名→10名）白河消防署表郷分署（11名→10名）
		棚倉消防署（18名→18名）棚倉消防署鮫川分署（11名→10名）
	矢吹消防署（18名→19名）矢吹消防署東分署（13名→10名）	
	中島村へ水槽付き小型ポンプ車（CD-I型、水900ℓ、三菱キャンター）を購入貸与。	
5月24日	四週二回交替半休制試行される。	
8月 1日	119番を消防署に集中し、三拠点方式(白河、矢吹、棚倉)として活動する。	
9月 9日	消防ポンプ自動車（BD-I型）を矢吹消防署及び塙分署に更新配備。	
10月 1日	人員配置 白河消防署(36名→37名)白河消防署西郷分署(10名→12名)矢吹消防署(19名→18名)	
10月14日	第4回幼年消防白河地方大会（於：県営体育館）を開催する。参加者2,500名	
11月24日	矢祭分署及び大信分遣所に消防ポンプ自動車(CD-I型)を国庫補助にて更新配備。	
昭和63年	1月28日	B型肝炎ワクチンを職員に接種開始。
	4月 1日	人員配置 白河消防本部(13名→14名) 白河消防署(37名→36名)
	5月20日	第41回福島県下消防大会を白河市民会館で開催(自治体消防制度40周年記念)殉職者慰霊祭は19日、白河市文化センターで開催。
	8月 3日	第5回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催。参加者3,500名
	12月 2日	化学消防ポンプ自動車(II型)を白河消防署に国庫補助にて配備。 定数条例一部改正、消防職員166名から174名となる。平成1年4月1日施行。
	12月 4日	四週二回交替半休制施行される。
	12月15日	矢吹消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）国庫補助にて更新配備。 表郷分署に消防ポンプ自動車（CD-I型）国庫補助にて更新配備
	平成元年	1月27日
3月16日	矢祭分署に救急車（トヨタ2B型4WD）を更新配備。	
3月30日	白河消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）国庫補助にて更新配備。	
4月 1日	消防吏員10名採用。定数増及び退職に伴う欠員補充。	
	人員配置 白河消防本部(14名→13名入校9名)矢吹消防署(18名→17名)	
	10月 1日	人員配置 白河消防署西郷分署(12名→13名)白河消防署表郷分署(10名→11名)
		白河消防署大信分遣所(8名→9名)矢吹消防署(17名→18名)
		矢吹消防署東分署(10名→11名) 矢吹消防署泉崎中島分遣所(8名→10名)
	棚倉消防署矢祭分署(10名→11名)棚倉消防署鮫川分署(10名→11名)	
10月 5日	第6回幼年消防白河地方大会(於：県営白河体育館)を開催する。参加者1,849名	
12月 1日	人員配置 白河消防署(36名→34名)矢吹消防署東分署(10名→11名)棚倉消防署塙分署(12名→13名)	
平成2年	1月31日	救助工作車（II型）を白河消防署に国庫補助にて配備。
	2月25日	土曜閉庁一部導入（消防署は開庁部門）。
	2月27日	白河消防署に救急車(ニッサン2B型4WD、防振ストレッチャー搭載)を更新配備。
	4月 1日	消防吏員3名採用（定数増及び退職に伴う欠員補充）。
		人員配置 消防本部(13名→12名、入校3名)矢吹消防署(18名→17名)
	4月 3日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充) 消防本部(12名→13名)
	9月29日	白河消防署大信分遣所に(財)日本消防協会より寄贈された救急車(トヨタ2B型)を更新配備。
	10月18日	第7回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催する。参加者1,261名。
	11月21日	棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）を国庫補助にて更新配備。

平成3年	2月28日	白河・矢吹消防署、棚倉消防署塙分署に広報車(トヨタコロナ1,500cc)更新配備。	
	4月1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)	
		人員配置 消防本部(入校1名)・白河消防署(36名→35名)	
	7月17日	棚倉消防署に広報車(トヨタコロナ1,500ccバンタイプ)を更新配備。	
	10月1日	人員配置 白河消防署(35名→36名)	
	10月30日	白河消防本部に指令車(トヨタクラウン2,000cc)を更新配備。	
	11月5日	第7回福島県防火大会(於:白河市民会館)を開催する。参加者1,315名。	
11月30日	白河消防署、棚倉消防署塙分署に水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)国庫補助にて更新配備。		
平成4年	4月1日	消防本部・署設置条例の一部改正により泉崎中島分遣所が泉崎中島分署に昇格。機構見直しに伴い、二課制(総務、消防)から三課制(総務、警防、予防)へ移行。配置人員、消防本部(14名→15名)	
	7月31日	白河消防署西郷分署、矢吹消防署東分署、棚倉消防署鮫川分署に広報車(ニッサンアベニュールカーゴ4WD1,600ccバンタイプ)更新配備。	
	10月16日	第8回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者2,656名。	
平成5年	2月26日	大型油圧救助器具一式を棚倉消防署に配備。 白河消防署に応急処置範囲拡大に必要な救急資器材1セットを配備。	
	4月1日	定数増に伴う補充、消防吏員12名採用(消防本部(入校8名)4名)186名となる。	
	4月12日	人員配置 白河消防署(33名→36名)	
	9月5日	棚倉消防署庁舎建設起工式。棚倉町大字棚倉字箱ヶ丘73番地 建設費262,502,000円	
	9月13日	矢吹消防署に大型油圧救助器具一式を配備。	
	9月21日	第9回幼年消防白河地方大会(於:棚倉町体育館)を開催する。参加者1,101名。	
	10月1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)。人員配置 消防本部(入校8名→4名)白河消防署(37名→36名)棚倉消防署(18名→20名)矢吹消防署(18名→20名)	
平成6年	2月23日	白河消防署に高規格救急車(ニッサンU-UG4YH41改、4,214cc)配備。	
	3月28日	棚倉消防署庁舎落成式を挙げる。	
	3月30日	棚倉消防署庁舎開庁式を挙げる。業務を開始。	
	4月1日	人員配置 消防本部(15名→16名)白河消防署(36名→38名)大信分遣所(9名→11名)四週八休制導入。	
	10月19日	第10回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者2,007名。	
	12月21日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタZ-UZHI32改3,960cc)国庫補助事業にて配備。	
平成7年	2月28日	白河消防署に防火広報車(トヨタハイエース8人乗り)配備。	
	3月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流4名(白河市、表郷村、棚倉町、塙町)初年度 白河市1名、西郷村1名、東村1名、中島村1名。	
	4月1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充)消防本部(16名→13名、入校6名)白河消防署(38名→39名)白河地方広域市町村圏整備組合へ消防吏員2名出向。消防本部・署設置条例の一部改正により大信分遣所から大信分署に昇格。	
	5月10日	消防体制の効率的運営検討委員会を設置する。	
	9月1日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。	
	10月14日	第50回国民体育大会が福島県内で開催され消防警備に当たる。	
	10月27日	第11回幼年消防白河地方大会(於:白河中央体育館)を開催する。参加者2,150名。	
	12月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流1名(西郷村)。	
	平成8年	1月1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)。
		1月20日	白河消防署に梯子車更新配備。
3月8日		棚倉消防署矢祭分署庁舎増築。	
3月31日		職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流4名(白河市、表郷村、棚倉町、塙町)。	
4月1日		消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充)185名となる。 人員配置 消防本部(16名→20名、入校4名)白河消防署(39名→40名、入校1名)	
7月12日		白河消防署西郷分署に福島県農業共同組合連合会から救急車(トヨタ2B型)寄贈される。	
10月7日		第12回幼年消防白河地方大会を棚倉町(於:棚倉町総合体育館)で開催。参加者2,000名。	
11月26日		消防本部にマイクロバス及び業務連絡車を配備。	
12月17日		矢吹消防署にトヨタ2B型救急車(高度救急用資器材装備)配備。	
平成9年		3月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流3名。
	4月1日	消防吏員4名採用(退職等に伴う欠員補充)186名となる。	
	5月28日	第50回福島県下消防大会を白河市(於:白河市民会館)で開催。	
	7月3日	消防本部に資機材搬送車(三菱キャンター1.5t、4WD)配備。	
	10月17日	第13回幼年消防白河地方大会を白河市(白河中央体育館)で開催。参加者1,800名。	
	10月23日	第48回全国消防長会救急委員会を西郷村(於:ホテルサンルート白河)で開催。	
	10月28日	矢吹消防署東分署に救急車(ニッサンホームー3,150cc、4WD)更新配備。	
	12月10日	棚倉消防署鮫川分署に水槽付消防ポンプ自動車(三菱キャンター4,560cc、4WD)更新配備。	
平成10年	2月5日	第21回福島県消防職員意見発表会を白河市(於:白河市文化センター)で開催。	
	8月27日	「平成10年8月末豪雨による災害」発生、各種災害等活動実施。	
	10月1日	白河消防署で救急救命士による高度救急業務を運用開始。	
	10月16日	14回幼年消防白河地方大会を白河中央体育館で開催する。参加者2,080名。	

平成11年	1月20日	白河消防署に広報車(ニッサンアベニューカーゴ1,600cc、4WDバンタイプ)更新配備。
	3月12日	白河消防署表郷分署に救急車(ニッサンキャラバン3,150cc、4WD)更新配備。
	4月1日	白河地方広域市町村圏整備組合定数条例の一部を改正する条例施行。(消防職員の定数を186名から188名に改正)消防吏員6名採用、187名となる。
	10月21日	第15回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催。参加者1,772名。
平成12年	3月15日	棚倉消防署矢祭分署に広報車(ニッサンエキスパート1,760cc、4WD)更新配備。
	3月23日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ車(三菱キャンター5,240cc、4WD)を更新配備。
	4月1日	4名採用(退職等に伴う欠員補充)188名となる。
	8月18日	第29回全国消防救助技術大会(於:熊本市)において引き揚げ救助の部で全国一の成績を挙げる。
	8月23日	エアテント及び緊急援助隊装備品一式購入。
	10月1日	棚倉消防署管内にて救急救命士による高度救急業務運用開始。
	10月20日	第16回幼年白河地方大会を白河市中心中央体育館で開催する。参加者1,196名。
平成13年	3月29日	矢吹消防署東分署に小型水槽付消防ポンプ車更新配備。
	10月18日	第17回幼年消防白河地方大会を白河市中心中央体育館で開催する。参加者1,107名。
	10月19日	白河消防署表郷分署、白河消防署大信分署、矢吹消防署泉崎中島分署に広報車更新配備。
	11月6日	消防本部に福島県総合警備保障株式会社より広報車(トヨタバン1,500cc)寄贈される。
	11月22日	矢吹消防署泉崎中島分署に救急自動車更新配備。
	12月21日	棚倉消防署に救助工作車兼用ポンプ自動車更新配備。
平成14年	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)人員配置・消防本部16名→19名
	6月27日	矢吹消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc)更新配備。
	7月15日	棚倉消防署鮫川分署に救急車(トヨタII課程対応車3,400cc、4WD)更新配備。
	10月18日	第18回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催する。参加者1,190名。
平成15年	6月4日	棚倉消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc、4WD)更新配備。
	6月24日	矢吹消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック3,400cc、4WD)更新配備。
	7月11日	白河消防署大信分署、棚倉消防署矢祭分署に救急車(トヨタグランピア3,400cc、4WD)更新配備。
	10月17日	第19回幼年消防白河地方大会を白河市中心中央体育館で開催する。参加者2,000名。
平成16年	12月25日	消防職員の大量定年退職に備え、平成17年4月1日～平成26年3月31日の間、定数条例の附則により11名増の199名とする。
	1月16日	ブリヂストン栃木工場火災(9月8日)時の消火活動功績に対して消防庁長官より褒状、栃木県知事より感謝状を授与される。
	4月1日	消防吏員4名採用(退職に伴う欠員補充)人員配置:消防本部16名→20名、188名。
	6月4日	棚倉消防署塙分署に広報車(日産エキスパート1,800cc、4WD)更新配備。
	10月18日	白河消防署に高規格救急車(日産パラメディック3,498cc、4WD)更新配備。
	10月20日	第20回幼年消防白河地方大会(白河市中心中央体育館、参加予定者1,230名)は、大型台風23号による災害発生の恐れがでてきたため中止となる。
平成17年	12月16日	新潟県中越地震(10月23日)に際し、緊急消防援助隊として地域の安全確保に貢献しその功績に対し褒状を消防庁長官より授与される。
	4月1日	消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)190名。
	10月27日	第21回幼年消防白河地方大会を棚倉町体育館で開催する。参加者1,268名。
平成18年	11月7日	白河市/表郷村/大信村/東村の合併に伴い名称変更:矢吹消防署東分署→白河消防署東分署。
	2月14日	矢吹消防署に消防ポンプ自動車(救助工作車兼用型CD-I型、日野4,000cc)更新配備。
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)189名。
	5月30日	消防殉職者慰霊祭及び第59回県下消防大会を白河市市民会館で開催する。
平成19年	10月25日	第22回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者960名。
	3月23日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック2,700cc、4WD)更新配備。
	4月1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)191名。
	9月1日	福島県総合防災訓練を白河会場で開催。
平成20年	10月17日	第23回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,084名。
	3月7日	自治体消防制度60周年記念式典(日本武道館)。
	3月17日	消防本部に白河信用金庫より連絡車(トヨタ「イブサム」2,400cc4WD)寄贈される。
	3月19日	矢吹消防署泉崎中島分署に消防ポンプ自動車(水槽付CD-I型、日野4,000cc)更新配備。
	4月1日	消防吏員10名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)195名。
	7月17日	棚倉消防署鮫川分署の広報車(トヨタサクシード1,500cc4WD)更新配備。
	7月31日	岩手県・宮城県内陸地震(6月14日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月17日	岩手県沿岸北部地震(7月24日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
平成21年	9月21日	国道289号甲子道路を開通し県南地方と南会津地方の距離短縮。
	10月8日	第24回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,026名。
	1月9日	白河消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(日野6,403CC4WD)国庫補助事業にて配備。
	2月26日	白河消防署大信分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD)更新配備。
	4月1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。
10月16日	第25回幼年消防白河地方大会は、新型インフルエンザ流行のため中止となる。	

平成22年	2月26日	白河消防署西郷分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。 棚倉消防署矢祭分署の小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD)更新配備。	
	4月1日	消防吏員13名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。	
	10月21日	第26回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,086名。	
	12月13日	白河消防署東分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。 棚倉消防署塙分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。	
平成23年	2月23日	白河消防署表郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(日野4,000cc4WD)更新配備。	
	3月11日	「東北地方太平洋沖地震(M9.0)」震度6強発生。 白河市葉ノ木平地区の山崩れ等により広域管内死者15名。	
		4月1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)194名。
	6月7日	震災により被害を受けた矢吹・西郷・東・塙・鮫川各分署の望楼撤去工事及び大信分署シャッター修繕。	
	10月14日	白河消防署表郷分署に高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。	
	12月2日	白河消防署に救助工作車II型(帝国繊維㈱)更新配備。	
	12月21日	矢吹消防署泉崎中島分署に高規格救急車(日産、3,500cc)(社)日本損害保険協会より寄贈され配備する。	
平成24年	3月23日	震災により表郷分署庁舎が被害を受けたため、仮設庁舎を建設・完成し業務を開始する。	
	4月1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)196名。	
	10月18日	第28回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,069名。	
	11月29日	消防救急無線デジタル化に伴う電波伝搬調査完了。(㈱マリンテクノサービス)	
平成25年	2月25日	消防指令センター仮運用開始。 棚倉消防署鮫川分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc)更新配備。	
	3月15日	矢吹消防署に水槽付ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD)更新配備。 白河・棚倉消防署に無線中継車(トヨタ、3,000cc4WD)を新規配備。	
		3月27日	消防指令センター竣工式を執り行う。
	4月1日	消防指令センター運用開始。竣工費 1,133,689千円 消防救急無線デジタル整備事業実施計画・施工監理(㈱マリンテクノサービス) 消防救急無線デジタル整備事業無線施設・無線設備・指令センター(㈱日立製作所東北支社) 消防指令センター庁舎改修設計監理業務/施工(㈱鈴木建築設計事務所/福島県南土建工業㈱)	
		消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)199名。	
		10月10日	第29回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,030名。
	12月13日	矢吹消防署に高規格救急車(日産、3,490cc)更新配備。	
	12月16日	白河消防署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,000cc4WD)更新配備。 棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD)更新配備。	
		平成26年	2月28日
	平成26年	3月4日	白河消防署大信分署に高規格救急車(トヨタ、2,690cc)更新配備。
3月17日		防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業㈱)	
4月1日		消防吏員14名採用(退職に伴う欠員補充)198名。	
6月20日		白河消防本部に軽業務連絡車(マツダ、660cc4WD)更新配備。	
7月22日		白河消防署西郷分署に軽広報車(トヨタ、660cc4WD)更新配備。	
7月22日		白河消防本部に指令2(トヨタ プリウスα、1,800cc)更新配備。	
10月10日		第30回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,070名。	
平成27年		2月9日	白河消防署表郷分署庁舎建設起工式。白河市表郷番沢字ノ目35番地2
	3月9日	白河消防署に化学消防ポンプ自動車I型(日野、6,400cc4WD)更新配備。	
	3月13日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業㈱)	
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名	
	10月8日	第31回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者759名。	
	10月25日	白河消防署及び棚倉消防署矢祭分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc)更新配備。	
	10月30日	白河消防署表郷分署庁舎落成式を挙げる。	
平成28年	2月2日	棚倉消防署塙分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,009cc4WD)更新配備。	
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名	
	10月13日	第32回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者709名。	
	12月6日	庁舎建設計画が圏域市町村長並びに代表議長会議で承認される。	
平成29年	1月13日	棚倉消防署に高規格救急車(日産、3,500cc)更新配備。	
	1月13日	棚倉消防署鮫川分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,009cc4WD)更新配備。	
	4月1日	消防吏員2名採用(退職に伴う欠員補充)197名	
	10月13日	第33回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者900名。	
平成30年	1月25日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,009cc4WD)更新配備。	
	4月1日	消防吏員7名採用(退職に伴う欠員補充)196名	
	7月12日	高機能消防司令センター指令設備・消防救急デジタル無線設備修繕。	
	10月10日	第34回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者613名。	



# 歴代消防長

令和3年4月1日現在

歴代	氏名	在職
初代	木ノ戸 徳重 (事務取扱)	昭和46年4月1日～昭和48年4月29日
2代	芳賀 輝身 (事務取扱)	昭和48年5月8日～昭和50年3月31日
3代	矢吹 春雄	昭和50年4月1日～昭和56年12月31日
4代	小林 秋雄	昭和57年1月1日～昭和60年3月31日
5代	安野 正治	昭和60年4月1日～昭和62年3月31日
6代	皆川 昭寿	昭和62年4月1日～平成元年3月31日
7代	加藤 幸夫	平成元年4月1日～平成2年3月31日
8代	安藤 保之	平成2年4月3日～平成5年9月30日
9代	石川 哲男	平成5年10月1日～平成7年3月31日
10代	深谷 一	平成7年4月1日～平成8年3月31日
11代	牧田 幹雄	平成8年4月1日～平成11年3月31日
12代	斎藤 隆司郎	平成11年4月1日～平成13年3月31日
13代	斎藤 元明	平成13年4月1日～平成15年3月31日
14代	水野谷 清光	平成15年4月1日～平成18年3月31日
15代	辺見 庄蔵	平成18年4月1日～平成19年3月31日
16代	添田 春男	平成19年4月1日～平成20年3月31日
17代	岡部 光男	平成20年4月1日～平成21年3月31日
18代	縄田 喜則	平成21年4月1日～平成22年3月31日
19代	相川 勇治	平成22年4月1日～平成23年3月31日
20代	大倉 隆	平成23年4月1日～平成26年3月31日
21代	岡部 孝雄	平成26年4月1日～平成29年3月31日
22代	緑川 祐壽	平成29年4月1日～平成31年3月31日
23代	大越 貞行	平成31年4月1日～令和2年3月31日
24代	安部 達郎	令和2年4月1日～

## 白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿

令和3年5月28日現在

役職名	現職	氏名	備考
管理者	白河市 長	鈴木 和夫	
代表副管	中島村 長	加藤 幸一	
代表副管	矢祭町 長	佐川 正一郎	
副管理者	矢吹町 長	蛭田 泰昭	
副管理者	西郷村 長	高橋 廣志	
副管理者	泉崎村 長	久保木 正大	
副管理者	棚倉町 長	湯座 一平	
副管理者	塙町 長	宮田 秀利	
副管理者	鮫川村 長	関根 政雄	
監査委員	議会選出監査委員	須藤 俊一	
監査委員	識見監査委員	鈴木 政則	
議席番号	現職	氏名	備考
1	白河市議会議員	鈴木 裕哉	
2	白河市議会議員	高島 裕道	
3	白河市議会議員	北野 唯道	
4	白河市議会議長	菅原 修一	議長
5	矢吹町議会議長	角田 秀明	
6	矢吹町議会副議長	安井 敬裕	
7	西郷村議会議長	真船 正晃	副議長
8	西郷村議会副議長	鈴木 武男	
9	泉崎村議会議長	鈴木 清美	
10	泉崎村議会副議長	岡部 英夫	
11	中島村議会議長	藤田 利春	
12	中島村議会議員	小室 辰雄	
13	棚倉町議会議長	須藤 俊一	監査委員
14	棚倉町議会副議長	佐川 裕一	
15	矢祭町議会議長	藤田 玄夫	
16	矢祭町議会副議長	緑川 裕之	
17	塙町議会議長	割貝 壽一	
18	塙町議会副議長	鈴木 孝一	
19	鮫川村議会議長	星 一彌	
20	鮫川村議会副議長	宗田 雅之	

## 市町村別面積・世帯数・人口

令和3年4月1日現在

区分 市町村別	面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人口
白河市	305.32	24,883	59,840
西郷村	192.06	8,353	20,121
泉崎村	35.43	2,351	6,322
中島村	18.92	1,711	4,961
矢吹町	60.40	6,806	17,175
棚倉町	159.93	5,106	13,653
矢祭町	118.27	2,090	5,541
塙町	211.41	3,283	8,406
鮫川村	131.34	1,072	3,151
合計	1,233.08	55,655	139,170

## 市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力

令和3年4月1日現在

区分 市町村別	消防ポンプ1台当り人			消防団員1人当り		消防職員1人当り	
	人口	世帯数	面積 km <sup>2</sup>	人口	世帯数	人口	世帯数
白河市	559.25	232.55	2.85	51.15	21.27	706.4	282.5
西郷村	628.78	261.03	6.00	75.08	31.17		
泉崎村	395.13	146.94	2.21	26.68	9.92		
中島村	310.06	106.94	1.18	24.81	8.56		
矢吹町	554.03	219.55	1.95	50.07	19.84		
棚倉町	369.00	138.00	4.32	41.25	15.43		
矢祭町	277.05	104.50	5.91	19.58	7.39		
塙町	205.02	80.07	5.16	24.65	9.63		
鮫川村	126.04	42.88	5.25	14.59	4.96		
※消防団・消防署のポンプ車を含める							

# 總 務



# 消 防 庁 舎 の 現 況

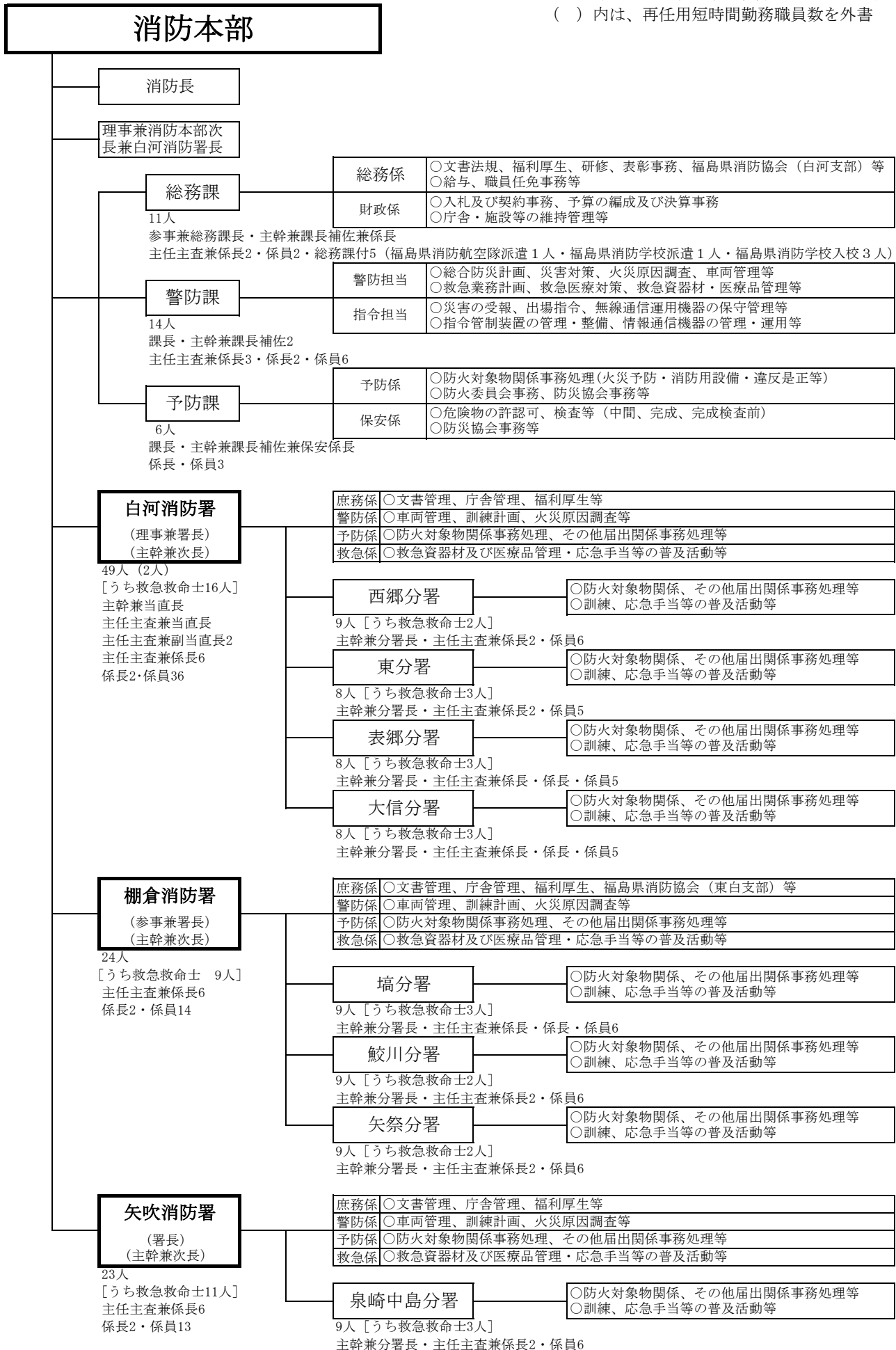
名 称	消防本部・白河消防署 (その他施設 主訓練塔・副訓練塔・電源室)							
住 所	〒961-0975 白河市立石山15番地1							
TEL/FAX	消 防 本 部 ☎0248 (22) 2157 / ☎0248 (23) 3999 白 河 消 防 署 ☎0248 (22) 2155 / ☎0248 (23) 6200							
建築年月日	昭和61年 9月							
敷地面積	4916.22 m <sup>2</sup>	延べ面積	庁 舎	2882.15 m <sup>2</sup>	主訓練塔	235.61 m <sup>2</sup>	電源室	12.00 m <sup>2</sup>
					副訓練塔	197.74 m <sup>2</sup>		
構 造	RC造(庁舎、主・副訓練塔)、CB造(電気室)			階 数	庁 舎 3階、塔 屋 7階 主訓練塔 6階、副訓練塔 3階、電源室 1階			
名 称	白河消防署西郷分署			名 称	白河消防署東分署			
住 所	〒961-8091 西白河郡西郷村大字熊倉字折口原39番地5			住 所	〒961-0303 白河市東釜子字枇杷山28番地52			
TEL/FAX	☎0248 (25) 2534 / ☎0248 (25) 0494			TEL/FAX	☎0248 (34) 3161 / ☎0248 (34) 2999			
建築年月日	令和 2年 8月			建築年月日	昭和47年 3月			
敷地面積	1950.00 m <sup>2</sup>	延べ面積	313.50 m <sup>2</sup>	敷地面積	1231.24 m <sup>2</sup>	延べ面積	314.20 m <sup>2</sup>	
構 造	S造	階 数	1 階	構 造	RC造	階 数	3 階	
名 称	白河消防署表郷分署			名 称	白河消防署大信分署			
住 所	〒961-0403 白河市表郷番沢字吉ノ目35番地2			住 所	〒969-0303 白河市大信下小屋字段ノ原29番地1			
TEL/FAX	☎0248 (32) 3432 / ☎0248 (32) 3999			TEL/FAX	☎0248 (46) 2347 / ☎0248 (46) 2899			
建築年月日	平成27年 8月			建築年月日	昭和54年 3月			
敷地面積	788.50 m <sup>2</sup>	延べ面積	271.10 m <sup>2</sup>	敷地面積	654.64 m <sup>2</sup>	延べ面積	175.17 m <sup>2</sup>	
構 造	S造	階 数	1 階	構 造	S造	階 数	1 階	
名 称	棚倉消防署 (その他施設 主訓練塔)			名 称	棚倉消防署塙分署			
住 所	〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字館ヶ丘73番地			住 所	〒963-5411 東白川郡塙町大字上石井字薬師堂41番地1			
TEL/FAX	☎0247 (33) 4522 / ☎0247 (33) 7499			TEL/FAX	☎0247 (43) 1219 / ☎0247 (43) 0994			
建築年月日	平成6年 3月			建築年月日	令和2年 8月			
敷地面積	2622.90 m <sup>2</sup>	延べ面積	庁 舎 861.66 m <sup>2</sup> 訓練塔 64.08 m <sup>2</sup>	敷地面積	1580.18 m <sup>2</sup>	延べ面積	286.00 m <sup>2</sup>	
構 造	S造	階 数	庁 舎 2 階 訓練塔 4 階	構 造	S造	階 数	1 階	
名 称	棚倉消防署鮫川分署			名 称	棚倉消防署矢祭分署			
住 所	〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字道少田13番地1			住 所	〒963-5119 東白川郡矢祭町大字小田川字春田1番地1			
TEL/FAX	☎0247 (49) 2119 / ☎0247 (49) 2399			TEL/FAX	☎0247 (46) 2119 / ☎0247 (46) 2791			
建築年月日	令和3年 1月			建築年月日	昭和54年 3月			
敷地面積	841.52 m <sup>2</sup>	延べ面積	276.10 m <sup>2</sup>	敷地面積	842.42 m <sup>2</sup>	延べ面積	232.88 m <sup>2</sup>	
構 造	S造	階 数	1 階	構 造	S造	階 数	1 階	
名 称	矢吹消防署			名 称	矢吹消防署泉崎中島分署			
住 所	〒969-0256 西白河郡矢吹町鍋内25番地5			住 所	〒969-0103 西白河郡泉崎村大字北平山字下原12番地2			
TEL/FAX	☎0248 (42) 3762 / ☎0248 (42) 3999			TEL/FAX	☎0248 (53) 2978 / ☎0248 (53) 2899			
建築年月日	令和2年 8月			建築年月日	昭和62年 4月			
敷地面積	2957.68 m <sup>2</sup>	延べ面積	846.00 m <sup>2</sup>	敷地面積	1000.93 m <sup>2</sup>	延べ面積	197.46 m <sup>2</sup>	
構 造	S造	階 数	1 階	構 造	S造	階 数	1 階	

## 令和 2 年度一般会計決算見込額及び令和 3 年度予算額内訳 (広域圏)

区 分 款 別	令和 2 年度 決算見込額(千円)	構成率	令和 3 年度 予算額 (千円)	構成率	備 考
議 会 費	627	0.01%	758	0.02%	
総 務 費	365,647	7.96%	360,871	9.66%	
民 生 費	48,157	1.05%	52,017	1.39%	
衛 生 費	1,392,728	30.32%	1,311,324	35.09%	
消 防 費	2,680,874	58.35%	1,870,575	50.05%	
公 債 費	99,364	2.16%	121,725	3.26%	
予 備 費	6,732	0.15%	20,200	0.54%	
合 計	4,594,129	100.00%	3,737,470	100.00%	

# 白河地方広域市町村圏整備組合消防組織

令和3年4月1日現在、職員数 198人(2)  
( )内は、再任用短時間勤務職員数を外書



# 所属別階級別配置状況

( )内は、再任用短時間勤務職員数を外書 令和3年4月1日現在(単位:人)

区分	消防職員								その他の職員	合計	
	消防吏員							小計			
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士				
消防本部	消防長	1						1		1	
	理事兼消防本部次長兼白河消防署長		1					1		1	
	総務課		1	2	1	2		6		6	
	警防課		1	2	8	3		14		14	
	予防課		1	1	2	2		6		6	
	県消防学校派遣				1			1		1	
	県消防防災航空隊派					1		1		1	
	県消防学校入校						3	3		3	
	小計	1	4	5	12	8		33		33	
消防署・分署	白河消防署			7	7	28	2	5	49	(2)	49
	西郷分署			2	1	6			9		9
	東分署			2	1	3	1	1	8		8
	表郷分署			1	2	4	1		8		8
	大信分署			2	2	2	1	1	8		8
	棚倉消防署		1	5	4	8	4	2	24		24
	瑞分署			2	1	4		2	9		9
	鮫川分署			2	2	3	2		9		9
	矢祭分署			1	2	4		2	9		9
	矢吹消防署		1	5	4	11		2	23		23
	泉崎中島分署			2	3	3	1		9		9
	小計		2	31	29	76	12	15	165	(2)	165
合計		1	6	36	41	84	12	18	198	(2)	198

## 年齢階級別人員構成表

令和3年4月1日現在

年齢	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	計
18歳								
19歳								
20歳	2							2
21歳	5							5
22歳	5							5
23歳	1							1
24歳	1	1						2
25歳	3	4						7
26歳	1	3						4
27歳	1	2						2
28歳		1	2					3
29歳			4					4
30歳		1	4					5
31歳			12					12
32歳			18					18
33歳			9					9
34歳			12					12
35歳			9					9
36歳			8					8
37歳			2	4				6
38歳			4	7				11
39歳				7				7
40歳				2				2
41歳				3				3
42歳				1				1
43歳				3				3
44歳				3				3
45歳				5				5
46歳				5	5			10
47歳				1	4			5
48歳					3			3
49歳					4			4
50歳					6			6
51歳								
52歳					2			2
53歳					1			1
54歳					5			5
55歳					1			1
56歳								
57歳					4	4		8
58歳					1	1		2
59歳						1	1	2
合計	18	12	84	41	36	6	1	198

平均年齢  
37.6歳

## 勤続年数階級別人員構成表

令和3年4月1日現在

勤続年数	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	その他の職員	計
1年未満	3							(1)	3
2年未満	4								4
3年未満	6							(1)	6
4年未満	4	4							8
5年未満	1	1							2
6年未満		3	1						4
7年未満		1	2						3
8年未満		1	14						15
9年未満		2	9						11
10年未満			13						13
11年未満			11						11
12年未満			12	1					13
13年未満			7	4					11
14年未満			7	3					10
15年未満			4	2					6
16年未満			1	2					3
17年未満			2	3					5
18年未満			1	3					4
19年未満									
20年未満				3					3
21年未満									
22年未満				5					5
23年未満				4					4
24年未満									
25年未満				4	1				5
26年未満				3	1				4
27年未満				3	1				4
28年未満				1					1
29年未満					11				11
30年未満									
31年未満					2				2
32年未満					2				2
33年未満					9				9
34年未満									
35年未満					2				2
36年未満					2				2
37年未満					2	1			3
38年未満									
39年未満					2	1			3
40年未満					1	4	1		6
41年未満									
42年未満									
合計	18	12	84	41	36	6	1	(2)	198

平均勤続年数  
16.3

( )内は、再任用短時間勤務職員数を外書

# 広域消防力分布図

令和3年4月1日現在

**白河消防署  
西郷分署**

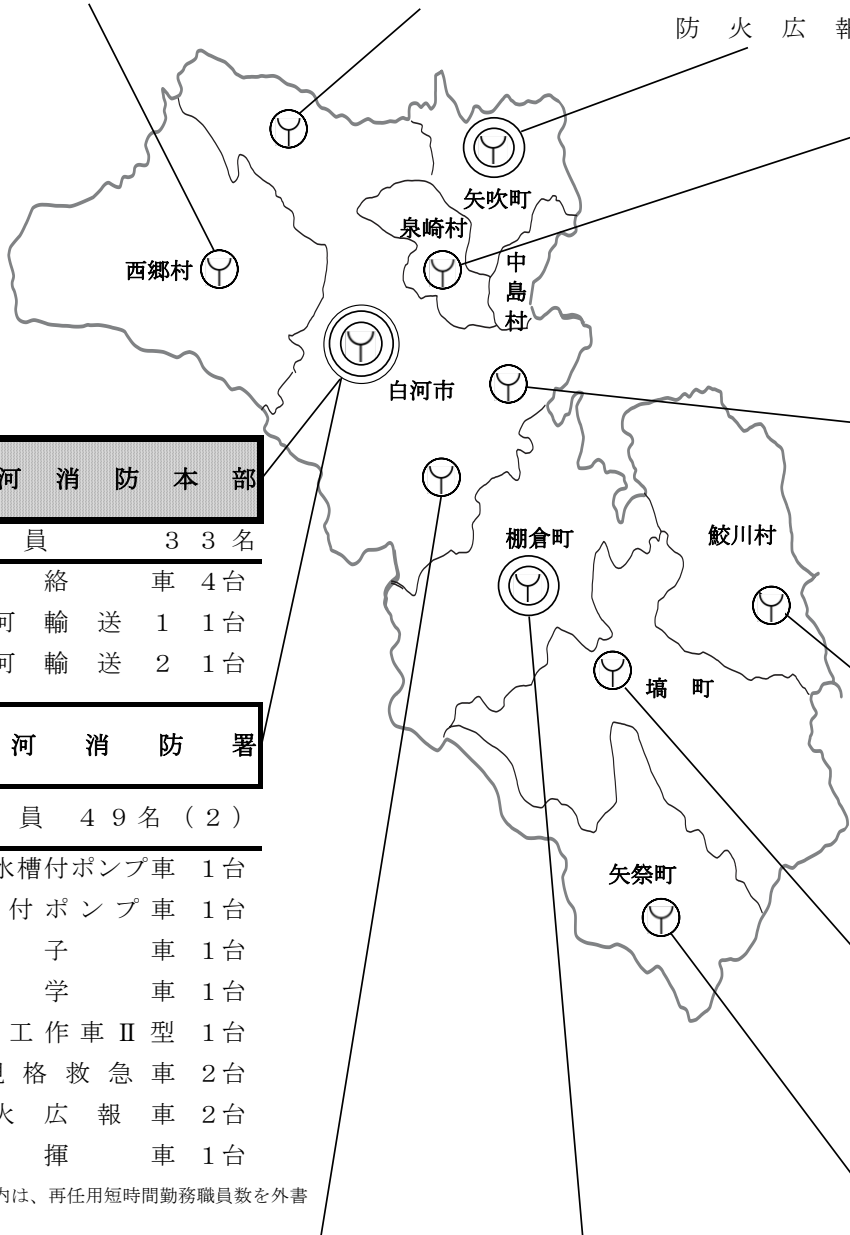
職員 9名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台

**白河消防署  
大信分署**

職員 8名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台

**矢吹消防署**

職員 23名  
ポンプ車(積載兼用) 1台  
水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台



**矢吹消防署  
泉崎中島分署**

職員 9名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台

**白河消防本部**

職員 33名  
連絡車 4台  
白河輸送 11台  
白河輸送 21台

**白河消防署**

職員 49名(2)  
小型水槽付ポンプ車 1台  
水槽付ポンプ車 1台  
梯子車 1台  
化学車 1台  
救助工作車Ⅱ型 1台  
高規格救急車 2台  
防火広報車 2台  
指揮車 1台

( )内は、再任用短時間勤務職員数を外書

**白河消防署  
白東分署**

職員 8名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台

**棚倉消防署  
鮫川分署**

職員 9名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台

**棚倉消防署  
塙分署**

職員 9名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台

**白河消防署  
白表郷分署**

職員 8名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台

**棚倉消防署**

職員 24名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
指揮車 1台  
連絡車 1台

**棚倉消防署  
矢祭分署**

職員 9名  
小型水槽付ポンプ車 1台  
高規格救急車 1台  
防火広報車 1台

# 警 防

## 消防相互応援協定締結状況

締結者	締 結 先	種 別	締 結 年 月 日
白河地方広域市町村圏整備組合消防本部	郡山地方広域消防組合	消防相互応援協定	昭和48年12月1日
	須賀川地方消防組合	〃	〃
	いわき市	〃	昭和49年10月5日
	黒磯那須消防組合 那須地区消防組合	東北自動車道内の白河那須インターチェンジに関する協定	昭和49年12月19日 平成27年10月1日
	須賀川地方消防組合	東北自動車道消防相互応援協定	昭和50年3月27日
	郡山地方広域消防組合	〃	〃
	安達地方広域消防組合	〃	〃
	福島市	〃	〃
	伊達地方広域消防組合	〃	〃
	南会津地方 広域市町村圏組合	消防相互応援協定	昭和54年3月30日
	須賀川地方消防組合	消防相互応援協定に関する火災及び救急業務の通報取扱いについての覚書	昭和54年7月1日
	茨城県北茨城市	消防相互応援協定にかかわる覚書	昭和54年3月27日
	福島県	福島空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成5年3月20日
	黒磯那須消防組合	消防相互応援協定	平成6年7月1日
	茨城県常陸太田市	〃	平成6年6月15日
	茨城県大子町	〃	〃
	大田原地区広域消防組合	〃	平成9年6月25日
	県内各消防本部	福島県広域消防相互応援協定	平成9年12月26日
	〃	火災原因調査に係る相互応援協定	平成12年4月1日
須賀川地方消防組合	あぶくま高原道路消防相互応援協定	平成13年3月27日	

## 高速道路救急担当区間表

担当所属機関名	I C 区 間	上・下線別	担当距離(km)
白河地方広域消防本部	白河～須賀川	下り	28.6
	矢吹～那須 (栃木県)	上り	36.7
那須地区消防組合	那須～白河	下り	20.2
須賀川地方広域消防本部	須賀川～矢吹	上り	12.1

# 市町村別火災発生状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

区分 市町村	火災発生件数					焼損面積		損害見積額(千円)					焼損棟数				罹災世帯			死者	負傷者
	計	建物	林野	車両	その他	建物 m <sup>2</sup>	林野 a	計	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損		
白河市	24	12	2	2	8	1,270	4	103,249	96,220	161	6,716	152	6	2	3	5	6		5	25	2
西郷村	9	4	1	1	3	3	130	661	642		18	1			1	1			1	5	3
泉崎村	6	2		1	3	81		7,989	1,409		6,369	211		1		2			1	3	
中島村	2				2			3				3									
矢吹町	7	3		1	3	182		3,354	3,169		160	25	2		1	1	1		1	10	1
棚倉町	1	1				195		2,569	2,569				1		1		1			3	
矢祭町	2	1			1	307		12,252	11,370		693	189	3		1	1	3				
塙町	2			1	1			120			120										
鮫川村																					
合計	53	23	3	6	21	2,038	134	130,197	115,379	161	14,076	581	12	3	7	10	11		8	46	6

## 市町村別・月別火災発生件数

令和2年1月1日～令和2年12月31日

市町村別	月別												合計	前年件数	増減	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
白河市		2	7	2		1	1	5	2	2	2			24	25	-1
西郷村		1	3	3				1		1				9	10	-1
泉崎村			1	2	1			2						6	6	
中島村			1		1									2	1	1
矢吹町		1	1	1					1	1	1	1		7	9	-2
棚倉町		1												1	7	-6
矢祭町								2						2	4	-2
塙町				1						1				2	9	-7
鮫川村															1	-1
合計		5	14	8	2	1	1	10	3	5	3	1		53	72	-19

## 市町村別火災原因状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

原因別	白河市	西郷村	泉崎村	中島村	矢吹町	棚倉町	矢祭町	塙町	鮫川村	合計	割合
たばこ	2		2		1					5	9.4%
こんろ		1								1	1.9%
かまど											
風呂かまど						1				1	1.9%
炉											
焼却炉											
ストーブ	1									1	1.9%
こたつ											
ポイラー											
煙突・煙道					1					1	1.9%
排気管	2	1			1					4	7.5%
電気機器	1						2			3	5.7%
電灯電話等の配線	2		1		1					4	7.5%
内燃機関											
配線器具											
火あそび											
マッチ/ライター	1									1	1.9%
たき火	3	2		2	1					8	15.1%
火入れ	2									2	3.8%
灯火											
衝突の火花											
取灰											
放火/放火の疑い	2	1						1		4	7.5%
その他	4	4	1		2		2	1		14	26.4%
不明調査中	4									4	7.5%
合計	24	9	4	2	7	1	4	2		53	100.0%

## 覚知別火災発生状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

覚知別		件数	割合
火災報知専用電話	(加入)	18	33.96%
	(携帯)	24	45.28%
加入電話	(加入)	2	3.77%
	(携帯)		0.00%
警察電話			0.00%
駆け付け通報			0.00%
事後聞知		8	15.09%
その他		1	1.89%
合計		53	100%

## 曜日別火災発生状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

月別 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	不明	計
1月									0
2月		1	1			1	2		5
3月	1	1	1	2	3	1	5		14
4月	1			2	1	2	2		8
5月	1						1		2
6月	1								1
7月			1						1
8月	1	1	6		1	1			10
9月				1	2				3
10月	2		1	1		1			5
11月		2				1			3
12月						1			1
合計	7	5	10	6	7	8	10	0	53



## 過去6年間の火災発生状況

別		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
火災発生件数	建物火災	23	29	29	31	31	23
	林野火災	9	7	10	7	13	3
	車両火災	6	11	12	9	7	6
	その他の火災	24	14	18	28	21	21
	合計	62	61	69	75	72	53
焼損棟数	全焼	15	22	15	14	20	12
	半焼	2	2	2	3	1	3
	部分焼	5	9	10	5	11	7
	ぼや	16	16	14	14	6	10
	合計	38	49	41	36	38	32
焼損面積	建物面積 m <sup>2</sup>	1,942	14,331	1,436	2,227	2,207	2,038
	林野面積 a	157	37	233	46	233	134
罹災世帯数	全損	6	5	11	8	9	11
	半損			3	1	2	
	小損	9	9	13	7	7	8
	合計	15	14	27	16	18	19
	罹災人員	37	35	43	24	38	46
損害見積額(千円)	建物火災	56,056	426,059	165,188	24,226	73,075	115,379
	林野火災	66	86	3,613	45	9,772	161
	車両火災	1,955	1,603	3,674	1,716	1,222	14,076
	その他の火災	425	509	38	654	2,099	581
	合計	58,502	428,257	172,513	26,641	86,168	130,197
死傷者数	死者			4	4	3	
	負傷者	10	7	10	9	15	6
1日平均損害額(千円)		160	1,173	473	72	236	357
1件当たりの建物平均損害額(千円)		2,437	14,691	5,696	781	1,196	5,016
1日当たりの建物平均損害額(千円)		154	1,167	453	66	200	316

## 消防水利の状況

令和3年3月31日現在

区分	消火栓			防火水槽						計
	公設	私設	合計	公設防火水槽(t)			私設防火水槽(t)			
				20~40	40以上	小計	20~40	40以上	小計	
白河市	1,862	62	1,924	18	122	140	12	22	34	174
西郷村	365	89	454		11	11		2	2	13
泉崎村	219		219	19	5	24	5	8	13	37
中島村	229		229	1	44	45	1	3	4	49
矢吹町	374	1	375	57	44	101	1	2	3	104
棚倉町	330	1	331	36	59	95	1	9	10	105
矢祭町	295		295	1	58	59				59
塙町	269		269	39	47	86	2	1	3	89
鮫川村	116		116	10	69	79		1	1	80
合計	4,062	150	4,212	181	459	640	22	48	70	710

## 時間別火災発生状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明	計
件数	1	1	2	3	2	1	2	7	5	1	3	4	6	4	2	4	2	2	2	1					53

# 署・分署別救急出動状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

所属別	区分	合計	事故種別													
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
白河消防署	出動件数	1,861	20		1	122	11	5	258	9	19	1,279	111			26
	不搬送	265	17		1	13	1		21	2	4	179	1			26
	搬送人員	1,612	4			121	10	5	238	7	15	1,102	110			
白河消防署 西郷分署	出動件数	496	1			42	6	1	52	3	8	372	7			4
	不搬送	53	1			3			2		5	39				3
	搬送人員	446				42	6	1	50	3	3	333	7			1
白河消防署 東分署	出動件数	279	3			23	4	2	46	1	1	195	3			1
	不搬送	30	2			6	1		2		1	17				1
	搬送人員	254	1			21	3	2	44	1	1	178	3			
白河消防署 表郷分署	出動件数	375	5			25	3	1	52		2	270	15			2
	不搬送	39	5			6			1		1	23	1			2
	搬送人員	336				20	3	1	50		1	247	14			
白河消防署 大信分署	出動件数	288	6			10	3		43	1		134	88			3
	不搬送	22	6			1			4			9				2
	搬送人員	267				9	3		39	1		125	88			2
棚倉消防署	出動件数	479				29	6		80	1	11	326	26			
	不搬送	32				2			7	1	4	18				
	搬送人員	450				29	6		74		7	308	26			
棚倉消防署 塙分署	出動件数	343			1	12	3		37		2	225	61			2
	不搬送	24				1	1		3		1	16				2
	搬送人員	320			1	12	2		34		1	210	60			
棚倉消防署 矢祭分署	出動件数	213				13	2		28		4	158	7			1
	不搬送	17				2			1			13				1
	搬送人員	196				11	2		27		4	145	7			
棚倉消防署 鮫川分署	出動件数	132	2			4	2		15		1	106	1			1
	不搬送	15	2						1		1	10				1
	搬送人員	117				4	2		14			96	1			
矢吹消防署	出動件数	667	1			46	10	2	89	1	9	454	52			3
	不搬送	61				2			7			49				3
	搬送人員	612	1			49	10	2	83	1	9	405	52			
矢吹消防署 泉崎中島分署	出動件数	478	5			51	9	2	40	3	12	324	29			3
	不搬送	47	5			6			3	2	5	22	2			2
	搬送人員	433				47	9	2	37	1	7	302	27			1
合計	出動件数	5,611	43		2	377	59	13	740	19	69	3,843	400			46
	不搬送	605	38		1	42	3		52	5	22	395	4			43
	搬送人員	5,043	6		1	365	56	13	690	14	48	3,451	395			4

## 月別救急出動状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災		4	6	6	2	1	1	8	4	6	5		43
自然災害													0
水難	1					1							2
交通事故	29	24	26	29	33	27	42	31	31	41	29	35	377
労働災害	5	8	6	3	8	1	3	6	6	5	5	3	59
運動競技	1	1		1		1	3	1	2	3			13
一般負傷	74	63	63	45	50	60	57	66	60	71	67	64	740
加害		1	2	3	3		2	2	1		2	3	19
自損行為		6	3	3	4	6	12	2	7	8	7	11	69
急病	383	320	304	293	299	270	298	390	332	298	309	347	3,843
その他	43	29	40	33	31	28	39	39	38	41	43	42	446
合計	536	456	450	416	430	395	457	545	481	473	467	505	5,611

## 市町村別救急出動状況比較

令和2年1月1日～令和2年12月31日

区分	出動件数	搬送人員	出動件数内訳										
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
白河市	1,982	1,731	10		1	132	10	5	254	8	17	1,325	220
白河市表郷	258	231	6			8	2	1	37	2	3	193	6
白河市大信	176	164	2			8	4		36			123	3
白河市東	164	147	2			15	3	3	28	1		112	
西郷村	690	620	7			49	8	1	83	4	12	496	30
泉崎村	289	264	2			36	7	2	28	3	8	193	10
中島村	146	134	2			12	2		21			101	8
矢吹町	706	642	5			52	9	1	89	1	12	472	65
棚倉町	507	478	1			31	7		85		9	346	28
矢祭町	209	190	2			14	2		28		3	154	6
塙町	341	318	1		1	11	2		35		4	220	67
鮫川村	130	115				6	2		15		1	104	2
その他	13	9	3			3	1		1			4	1
合計	5,611	5,043	43	0	2	377	59	13	740	19	69	3,843	446
前年同期	5,938	5,360	55	12	2	428	65	33	812	20	61	4,011	439
前年との比較	-327	-317	-12	-12	0	-51	-6	-20	-72	-1	8	-168	7

## 事故種別・搬送人員の傷病程度調べ

令和2年1月1日～令和2年12月31日

事故種別 程度別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
死亡				4	1		16		9	136		166
重症	1			17	9		35	1	8	260	108	439
中等症			1	64	21	3	258	6	19	1,417	262	2,051
軽症	5			280	25	10	381	7	12	1,638	29	2,387
その他												
合計	6		1	365	56	13	690	14	48	3,451	399	5,043

## 収容所要時間調べ

令和2年1月1日～令和2年12月31日

事故種別 時間別	覚知から医療機関へ収容するのに要した時間別搬送人員						合計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急病		6	164	2,518	723	40	3,451
交通事故		1	8	246	103	7	365
一般負傷		1	29	486	166	8	690
その他		16	66	243	205	7	537
合計		24	267	3,493	1,197	62	5,043

## 曜日別救急出動件数調べ

令和2年1月1日～令和2年12月31日

事故種別 曜日別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月	5			61	12	1	109	3	9	596	77	873
火	9			61	10	1	108	3	4	534	90	820
水	4		2	49	7		95	4	11	523	69	764
木	5			51	13	4	96		10	538	65	782
金	7			60	8	2	107	1	11	573	63	832
土	6			55	5		103	4	12	525	54	764
日	7			40	4	5	122	4	12	554	28	776
合計	43		2	377	59	13	740	19	69	3,843	446	5,611

# 救急隊が行った応急処置

令和2年1月1日～令和2年12月31日

事故種別	応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	心動蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	在宅療養	シヨックパンツによる血圧保持	除細動	静脈路確保	その他の応急処置	血圧測定	聴診器による心呼吸音聴取	血中酸素飽和度の測定	心電図	気管挿入	薬剤投与	合計	
																								傷病程度
急病	死亡	135			48	9	81	16	15	111	21	1	19	39	4	14	26	21	134	5	26	565		
	重症	260	1	1	8		14	3	145	20	92	1	6	9	16	241	160	244	260		4	1,222		
	中等症	1,417	4	4	2				502	6	453	3	27	1	11	15	1,402	805	1,410	1,382			6,027	
	軽症	1,639	35	1					113		452	12	8		5	5	1,590	720	1,627	1,550			6,118	
	その他																							
	計	3,451	40	5	1	58	9	95	19	775	137	1,018	16	36	26	64	40	3,247	1,711	3,302	3,326	5	30	13,932
交通事故	死亡	4		1	1		2		4									1		4			13	
	重症	17	2	14	1				13		5	3			4		17	14	17	17			107	
	中等症	64	11	40					14		23	13					64	43	64	61			333	
	軽症	280	14	127					5		47	28	1				273	137	277	218			1,127	
	その他																							
	計	365	27	182		2		2		32	4	75	44	1		4		354	195	358	300			1,580
一般負傷	死亡	16	2		7	2	9		3	16	1				5	3		3	3	16	1	2	71	
	重症	35	3	6	1		3		7	4	14	3				3	30	10	31	34			149	
	中等症	258	31	40					32		65	21	2			2	254	107	256	238			1,048	
	軽症	381	75	22					13		90	83	1			2	362	133	375	320			1,476	
	その他																							
	計	690	111	68		8	2	12		55	20	170	107	3		5	10	646	253	665	608	1	2	2,744
その他	死亡	10			7	2	3	2	7	1				2	6			2		10		1	39	
	重症	127	5	8	1	3		2	49	4	51	5			3	4	122	34	123	121			535	
	中等症	312	12	14	1				75		82	11	1		1	2	297	106	306	283			1,191	
	軽症	88	13	7					2		21	6	2				86	36	88	78			339	
	その他																							
	計	537	30	29	2	10	2	5	2	126	11	155	22	3	2	10	6	505	178	517	492		1	2,104
合計	死亡	165	2	1	63	13	95	18	18	138	23	1	21	50	7	14	32	24	164	6	29	688		
	重症	439	11	28	2	13		19	3	214	28	12		6	16	23	410	218	415	432		4	2,013	
	中等症	2,051	58	98	1	2				623	6	623	48	30	1	12	19	2,017	1,061	2,036	1,964			8,599
	軽症	2,388	137	157						133		610	129	12		5	7	2,311	1,026	2,367	2,166			9,060
	その他																							
	計	5,043	208	284	3	78	13	114	21	988	172	1,418	189	43	28	83	56	4,752	2,337	4,842	4,726	6	33	20,360

# 事故種別・医療機関別・搬送人員調べ

令和2年1月1日～令和2年12月31日

告示の別等	事故種別等 開設者別	病 院		交 通		一般負傷		その他		計		
			内管外		内管外				内管外		内管外	
救急告示 医療機関	国 立	1	1					1	1	2	2	
	公 立	17	17	13	13	9		36	36	75	66	
	公 的	2,516	49	228	2	491		308	12	3,543	63	
	私 的	病 院	862	222	112	36	177		181	140	1,332	398
		診療所									0	0
計	3,396	289	353	51	677	0	526	189	4,952	529		
その他の 医療機関	国 立									0	0	
	公 立	1						8		9	0	
	公 的									0	0	
	私 的	病 院	35	32	4	4	10		2	2	51	38
		診療所	19	5	8		3				30	5
計	55	37	12	4	13	0	10	2	90	43		
計	国 立	1	1					1	1	2	2	
	公 立	18	17	13	13	9		44	36	84	66	
	公 的	2,516	49	228	2	491		308	12	3,543	63	
	私 的	病 院	897	254	116	40	187		183	142	1,383	436
		診療所	19	5	8		3				30	5
計	3,451	326	365	55	690	0	536	191	5,042	572		
その他の場所	接骨院等									0	0	
	その他							1		1	0	
	計	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	
合 計		3,451	326	365	55	690	0	537	191	5,043	572	

## 過去10年間の救急推移状況及び内訳

項 目 年 別	出場 件数	搬送 人員	事 故 種 別 (出 場 件 数)													そ の 他	
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送		
平成23年	5,862	5,348	7	17		556	73	26	725	24	87	3,880	431				36
平成24年	5,955	5,486	8		3	620	62	46	722	22	71	3,987	377		1		36
平成25年	5,660	5,069	68		4	560	72	51	722	21	82	3,667	354				59
平成26年	6,015	5,385	46	1	4	670	81	46	740	20	64	3,848	437	1			57
平成27年	5,646	5,147	34		7	612	68	42	726	25	52	3,670	355	1	2		52
平成28年	5,810	5,333	48		6	564	64	38	739	20	68	3,856	345	2			60
平成29年	5,789	5,200	60	2	4	554	60	44	712	18	77	3,845	354	1			58
平成30年	5,961	5,365	58		2	548	59	32	765	22	62	4,019	344	1			49
令和元年	5,938	5,360	55	12	2	428	65	33	812	20	61	4,011	407				32
令和2年	5,611	5,043	43		2	377	59	13	740	19	69	3,843	400				46
合 計	58,247	52,736	427	32	34	5,489	663	371	7,403	211	693	38,626	3,804	6	3		485

## 救助事故種別活動推移状況

事故種別	年 別		出動件数				活動件数				救助人員							
	27年	28年	29年	30年	元2年	27年	28年	29年	30年	元2年	27年	28年	29年	30年	元2年			
火 災			2	8	6	15			2	7	6	2			1	1	3	
交 通 事 故	54	41	59	59	45	27	23	13	17	14	13	6	26	12	17	13	11	5
水 難 事 故	7	12	6	4	10	7	4	8	3	1	6	6	4	7	3	1	4	5
風 水 害 等 自 然 災 害					11						6						4	
機 械 に よ る 事 故	1	3	3	3			1		1				1		1			
建 物 等 に よ る 事 故	3		1	1		2	3			1		1	3			1		
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故																		
破 裂 事 故																		
そ の 他 の 事 故	23	19	8	9	21	26	7	12	6	4	9	9	5	11	5	2	8	7
合 計	88	75	79	84	93	77	38	33	29	27	40	24	39	30	27	18	30	17

## 月別救助活動件数

区 分	月 別												合 計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出 動 件 数	9	7	10	7	4	4	7	8	4	7	5	5	77
活 動 件 数	3	3	0	1	2	3	5	1	1	1	4	0	24
救 助 人 員	2	1	0	0	1	3	3	1	1	1	4	0	17

## 主な救助活動のための機械器具（救助隊保有数）

種 別	三連はしご	救命索発射銃	油圧スプレッター	可搬ウインチ	マット型空気ジャッキ	大型油圧切断機	エンジンカッター	チェーンソー	大型油圧切断機	万能斧	ハンマードリル	可燃性ガス測定器
数	3	1	4	4	3	4	3	3	4	5	1	3
種 別	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器	放射線測定器	空気呼吸器	防護服	耐熱服	化学防護服（陽圧除く）	救命胴衣	救命ボート	画像探査機	投光器	
数	1	3	1	14	11	8	11	6	1	1	3	

予 防



# 防火対象物所属別現況

令和3年3月31日現在

防火対象物		所 属	白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	埴分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署	計
1	イ 劇場・映画館等		1											1
	ロ 公会堂・集会場		16	4		2	2	5	3	2	3	7	1	45
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等		3	1				1				1		6
	ロ 遊技場・ダンスホール		6	4				2	1			3		16
	ハ 性風俗関連													
	ニ カラオケボックス個室ビデオ店等		1	1								1		3
3	イ 待合・料理店等		1					1			2			4
	ロ 飲食店		79	20	3	1		15	4		5	11	2	140
4	百貨店・マーケット・店舗等		120	27	8	6	4	40	8	4	9	33	19	278
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所		21	27	1	8	4	11	11	4	4	7	7	105
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅		662	231	21	11	10	87	37		12	125	42	1,238
6	イ 病院・診療所・助産所		41	5	1	2	2	7	7		3	20	2	90
	ロ 老人福祉施設・児童福祉施設等		15	20	1	1	1	5	5	3	3	13	3	70
	ハ 老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所		40	10	1	5	5	12	4	5	4	16	4	106
	ニ 幼稚園・特別支援学校		8	6	1	1	2	3	1			4	2	28
7	小学校・中学校・高等学校・大学等		57	14	7	5	7	35	15	6	4	41	12	203
8	図書館・博物館等		7					3		2	2	1	1	18
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等		1											1
	ロ イ以外の公衆浴場			2						1		1	1	5
10	車両の停車場等		4	1										5
11	神社・寺院・教会等		28		3	2	2	16	3	1	5	4	7	71
12	イ 工場・作業場		324	164	59	44	46	111	77	15	46	168	167	1,221
	ロ テレビ・映画スタジオ													
13	イ 自動車車庫・駐車場		12	21	1		1	10	6		3	10	6	70
	ロ 飛行機・回転翼航空機の格納庫													
14	倉庫		218	112	37	36	32	87	79	28	35	133	119	916
15	前各項に該当しない事業所		348	227	49	46	41	97	89	51	46	164	123	1,281
16	イ 特定防火対象物を含む複合防火対象物		267	21	12	7	6	53	35	5	13	58	17	494
	ロ 上記以外の複合防火対象物		130	22	6	11	3	41	25	3	5	32	10	288
17	重要文化財等							1	2					3
合 計			2,410	940	211	188	171	640	414	130	203	854	545	6,706

# 防火対象物等の査察（立入検査）所属別現況

令和3年3月31日現在

防火対象物		所 属											計	
		白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	埴分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署		
1	イ 劇場・映画館等													
	ロ 公会堂・集会場	4	1		2	2	5	3	3	3	3	1	27	
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等													
	ロ 遊技場・ダンスホール	2	1				1				1	5		
	ハ 性風俗関連													
	ニ カラオケボックス個室ビデオ店等	1	1									2		
3	イ 待合・料理店等									2		2		
	ロ 飲食店	23	1	3	1		1	4	2		9	1	45	
4	百貨店・マーケット・店舗等	10	4	8	6	3	27	7	4	7	8	14	98	
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所		9		11	4	7	11	9	3		6	60	
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	1	5	16	7	10	24	20		9			92	
6	イ 病院・診療所・助産所	2		1	2	2	2	7		3	1	1	21	
	ロ 老人福祉施設・児童福祉施設等	14	8	1			4	5	3	2	2	1	40	
	ハ 老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	10	4		5	4	8	4	6	3	1	6	51	
	ニ 幼稚園・特別支援学校	2		1	1	2	2	1			1		10	
7	小学校・中学校・高等学校・大学等	10	6	2	5	6	22	13	8	4		4	80	
8	図書館・博物館等	1				3		1	2	1		1	9	
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等													
	ロ イ以外の公衆浴場		1						1			1	3	
10	車両の停車場等	2											2	
11	神社・寺院・教会等				1	1	1						3	
12	イ 工場・作業場	3	6	45	32	39	25	35	10	31	7	33	266	
	ロ テレビ・映画スタジオ													
13	イ 自動車車庫・駐車場	3	1	1		1	4	1		3	1		15	
	ロ 飛行機・回転翼航空機の格納庫													
14	倉庫	34	10	23	31	23	60	43	25	28	16	26	319	
15	前各項に該当しない事業所	10	8	28	23	24	27	22	29	15	8	19	213	
16	イ 特定防火対象物を含む複合防火対象物	10	3	10	4	3	18	18	4	9	5	8	92	
	ロ 上記以外の複合防火対象物	1		2	10	2	12	1	3	3	2	2	38	
17	重要文化財等						1						1	
合 計		143	69	141	141	129	251	196	109	126	65	124	1,494	

## 消防用設備等点検結果報告状況

所属種別 防火対象物	白河消防署管内		棚倉消防署管内		矢吹消防署管内		合 計		
	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	
1	イ	1					1	1	
	ロ	24	19	15	14	8	7	47	40
2	イ	4		1		1	1	6	1
	ロ	10	8	3	2	3	3	16	13
	ハ								
	ニ	2	2			1	1	3	3
3	イ	1		3	2			4	2
	ロ	117	57	50	27	26	9	193	93
4	168	115	61	53	52	37	281	205	
5	イ	69	38	37	29	27	16	133	83
	ロ	939	307	136	82	167	34	1,242	423
6	イ	51	45	17	15	22	20	90	80
	ロ	38	33	16	16	16	13	70	62
	ハ	62	54	25	24	25	18	112	96
	ニ	18	15	4	4	7	5	29	24
7	90	72	60	60	54	48	204	180	
8	10	8	5	4	3	3	18	15	
9	イ	1	1	1	1			2	2
	ロ	2	1	1	1	2	2	5	4
10	5				1		6		
11	35	17	25	12	12	3	72	32	
12	イ	640	441	250	174	340	215	1,230	830
	ロ								
13	イ	37	29	21	15	17	12	75	56
	ロ								
14	440	287	230	184	259	179	929	650	
15	723	440	286	192	304	146	1,313	778	
16	イ	316	91	109	43	75	22	500	156
	ロ	174	56	75	29	42	8	291	93
17	1		3	1			4	1	
合計	3,978	2,137	1,434	984	1,464	802	6,876	3,923	

※1. 点検を要する対象物は、令和3年3月31日現在

2. 報告済対象物の提出期間

○特定防火対象物

令和 2年4月1日～令和3年3月31日

○非特定防火対象物

平成30年4月1日～令和3年3月31日

# 防火管理者選任等届出状況

令和3年3月31日現在

項 別	所 属 種 別	白河消防署			棚倉消防署			矢吹消防署			合計			
		法	該	消	法	該	消	法	該	消	法	該	消	
		八	火	防	八	火	防	八	火	防	八	火	防	
		条	管	出	条	理	計	条	理	計	条	理	計	
		数	者	画	数	者	画	数	者	画	数	者	画	
1	イ	劇場・映画館等	1	1	1							1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	21	19	19	12	12	12	7	7	7	40	38	38
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	1						1	1	1	2	1	1
	ロ	遊技場・ダンスホール	8	8	8	3	3	3	2	2	2	13	13	13
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等	2	2	2				1	1	1	3	3	3
3	イ	待合・料理店等	1	1	1	2	2	2				3	3	3
	ロ	飲食店	81	81	81	15	15	15	15	13	13	111	109	109
4		百貨店・マーケット・店舗等	114	105	106	49	48	48	41	40	37	204	193	191
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	31	31	31	13	13	13	4	4	4	48	48	48
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	61	59	60	4	4	4	7	7	7	72	70	71
6	イ	病院・診療所・助産所	19	17	16	4	4	3	2	2	2	25	23	21
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	31	27	26	9	9	9	12	12	12	52	48	47
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	34	34	34	9	7	8	12	12	12	55	53	54
	ニ	幼稚園・特別支援学校	13	13	13	2	2	2	6	6	6	21	21	21
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	31	31	31	10	10	10	13	13	13	54	54	54
8		図書館・博物館等	6	6	6	3	3	3	3	3	3	12	12	12
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	1	1							1	1	1
	ロ	イ以外の公衆浴場	1	1	1	1	1	1				2	2	2
10		車両の停車場等												
11		神社・寺院・教会等	11	10	11				1	1	1	12	11	12
12	イ	工場・作業場	50	49	50	14	14	14	36	36	36	100	99	100
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場												
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	2	2	2	1	1	1				3	3	3
15		前各項に該当しない事業所	95	91	90	37	33	33	35	32	32	167	156	155
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	91	75	82	25	24	24	24	24	24	140	123	130
	ロ	上記以外の複合防火対象物	14	14	14	4	2	2	3	3	3	21	19	19
17		重要文化財等				1	1	1				1	1	1
合 計			720	678	686	218	208	208	225	219	216	1,163	1,105	1,110

## 防火管理者講習会実施状況

区 分	講 習 年 月	修 了 証 取 得 者 数
第40回まで		4,043
第41回	平成18年 9月	128
第42回	平成19年 9月	128
第43回	平成19年12月	114
第44回	平成20年 6月	120
第45回	平成20年12月	108
第46回	平成21年 6月	108
第47回	平成21年12月	96
第48回	平成22年 6月	102
第49回	平成22年12月	80
第50回	平成23年 8月	81
第51回	平成23年12月	83
第52回	平成24年 6月	69
第53回	平成24年12月	88
第54回	平成25年 6月	86
第55回	平成25年12月	85
第56回	平成26年 6月	86
第57回	平成26年12月	87
第58回	平成27年 6月	87
第59回	平成27年12月	82
第60回	平成28年 6月	80
第61回	平成28年12月	86
第62回	平成29年 6月	86
第63回	平成29年12月	81
合 計		6,194

## 女性・少年・幼年消防クラブの状況

令和3年5月1日現在

市町村	区 分	女性防火クラブ		少年消防クラブ		幼年消防クラブ	
		組織数	人 数	組織数		組織数	人 数
白 河 市		2	70	1	14	10	572
西 郷 村						6	629
泉 崎 村				2	163	1	143
中 島 村						1	129
矢 吹 町		1	800			1	35
棚 倉 町						5	375
矢 祭 町		2	15			1	120
塙 町		2	29			2	175
鮫 川 村				1	148	1	72
合 計		7	914	4	325	28	2,250

## 月別・工事種別建築同意処理状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

種別 月別	工事種別							合計
	新築	増築	改築	増改築	用途変更	移転	その他	
4月	12	3			1			16
5月	16	2					2	20
6月	22	1					1	24
7月	12	5			1	1	2	21
8月	17	1			1		1	20
9月	15	7						22
10月	3						1	4
11月	10	2						12
12月	11	6						17
1月	18							18
2月	10							10
3月	10	2			1		1	14
合計	156	29			4	1	8	198

## 所属別・工事種別建築同意処理状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

種別 所属	工事種別							合計
	新築	増築	改築	増改築	用途変更	移転	その他	
白河消防署	38	15			2	1	2	58
〃 西郷分署	38	4					4	46
〃 東分署	4							4
〃 表郷分署	5							5
〃 大信分署	4	3			1		1	9
棚倉消防署	5	3						8
〃 塙分署	8	1			1		2	12
〃 鮫川分署	1							1
〃 矢祭分署	1							1
矢吹消防署	30	1					2	33
〃 泉崎中島分署	19	2						21
合計	153	29			4	1	11	198

# 用途別・工事種別建築同意処理状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

防火対象物		工事種別	新 築	増 築	改 装	増 改 築	用 途 変 更	移 転	そ の 他	合 計
1	イ	劇場・映画館等								
	ロ	公会堂・集会場								
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	性風俗関連								
3	イ	待合・料理店等								
	ロ	飲食店	1							1
4		百貨店・マーケット・店舗等	8						1	9
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所		1						1
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	7						1	8
6	イ	病院・診療所・助産所	2	1						3
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	5	1					1	7
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	1	1					1	3
	ニ	幼稚園・特別支援学校								
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	2							2
8		図書館・博物館等								
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	イ以外の公衆浴場								
10		車両の停車場等								
11		神社・寺院・教会等								
12	イ	工場・作業場	18	8					1	27
	ロ	テレビ・映画スタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	3	3						6
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	21				1		2	24
15		前各項に該当しない事業所	32	3			2		1	38
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	2	3			1	1	2	9
	ロ	上記以外の複合防火対象物	2							2
17		重要文化財等								
専 用 住 宅			34	5						39
併 用 住 宅				1						1
危 険 物 施 設			1							1
工 作 物										
そ の 他			14	2					1	17
合 計			153	29			4	1	11	198

# 火災予防条例等に基づく届出状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

項目	所 属	白	西	東	表	大	棚	埴	鮫	矢	矢	泉	合
		河	郷	分	郷	信	倉	分	川	祭	吹	崎	
		消	分	署	分	分	消	署	分	分	消	中	
		防	署		署	署	防		署	署	防	島	
		署					署				署	分	
												署	
施行令等	圧縮アセチレンガス												
	液化石油ガス	11	6	1			3	1		4	8	2	36
	毒劇物					1							1
	防火管理者選任	91	22	10	26	7	25	7	6	15	35	20	264
	防火管理者解任	78	16	8	26	7	23	7	5	15	25	17	227
	消防計画	131	59	17	25	12	39	13	14	17	61	28	416
	消防用設備等着工	30	29	6	4	1	5	6	4	4	25	11	125
	消防用設備等設置	139	85	5	26	7	35	16	7	14	53	21	408
火災予防	使用開始	32	10	3	3	1	2	10	5	5	18	7	96
	熱風炉												
	可燃性ガス発生炉												
	可燃性蒸気発生炉												
	炉・かまど	2	7							1	7		17
	厨房設備												
	温風暖房機												
	ボイラー設備	2	3			1		2	1	2			11
	給湯設備		7								1		8
	乾燥設備	8	3	1			1	2		4	4	1	24
	サウナ												
	ヒートポンプ												
	火花を生じる設備												
	放電加工機												
	変電設備	18	6	3			6	2		2	14	3	54
	発電設備	4	4					1			4		13
蓄電池設備	5	3		1		2	2	1	1	1		16	
ネオン管等設備													
水素気球													
条例	まぎらわしい煙・行為	55	18	7	83	9	15	14	1	19	43	29	293
	煙火打上げ	31	8	1	4	2	8	5	2	4	8	2	75
	催物	2											2
	断減水		1	1		1		2		2			7
	道路工事	37	22	4	6	9	14	18	12	18	21	13	174
	指定洞道等												
	少量危険物	6	3		4		1		2	6	3	5	30
指定可燃物	4		1			3	6			3	1	18	
合計	686	312	68	208	58	182	114	60	133	334	160	2,315	

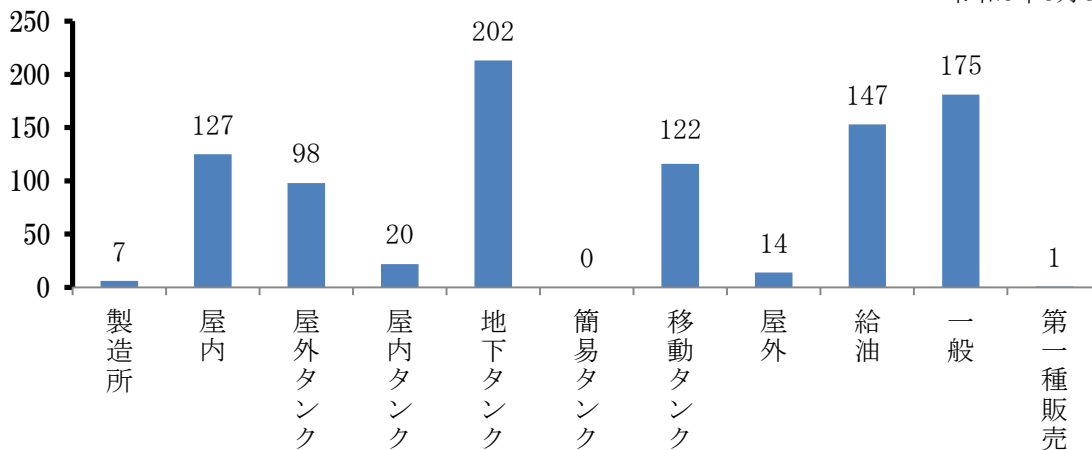


# 危険物製造所等現況

令和3年3月31日現在

別署・分署別	製造所等											合計
	製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	第一種販売	
白河消防署	3	59	28	6	38		27	3	29	57		250
西郷分署	2	19	36	2	46		13	1	27	20		166
東分署		2	4	1	4		2		6	4		23
表郷分署		1			4		7		5	4		21
大信分署		5	2		9		2		3	6		27
棚倉消防署		3	2	2	23		22	4	23	16		95
塙分署	1	4	2	1	11		8	2	13	9		51
鮫川分署		1			2				4	1		8
矢祭分署		6		8	17		2		6	5		44
矢吹消防署	1	14	6		33		30	3	21	19	1	128
泉崎中島分署		13	18		15		9	1	10	34		100
合計	7	127	98	20	202		122	14	147	175	1	913
第1類		2										2
第2類		5								4		9
第3類		3	4							1		8
第4類	4	104	92	20	202		120	14	147	161	1	865
第5類		3								1		4
第6類			2				2					4
混在	3	10								8		21
合計	7	127	98	20	202		122	14	147	175	1	913

令和3年3月31日現在



製造所等

## 数量別危険物製造所等現況

令和3年3月31日現在

数量別	製造所等別	合計	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	一般	第一種販売	
5倍以下		430	332	67	28	14	106		111	6	98	15	82	1	
5倍を超え10倍以下		160	3	108	26	19	6	49		1	7	49	9	40	
10倍を超え50倍以下		168	2	80	18	19		38		4	1	86	44	42	
50倍を超え100倍以下		70	1	36	8	14		8		6		33	26	7	
100倍を超える		85	1	27	8	18		1				57	53	4	
合計		913	7	583	127	98	20	202		122	14	323	147	175	1

# 容量別屋外貯蔵タンク現況

令和3年3月31日現在

屋外貯蔵タンク容量	タンク数	割合(%)
10Kℓ未満	23	22.00
10Kℓ以上 20Kℓ未満	29	29.00
20Kℓ以上 30Kℓ未満	19	19.00
30Kℓ以上 40Kℓ未満	15	15.00
40Kℓ以上 50Kℓ未満	4	4.00
50Kℓ以上のもの	8	11.00
合計	98	100.00

## 危険物製造所等の立入検査実施状況（延回数）

令和2年4月1日～令和3年3月31日

製造所等別 所属・施設数 ・査察回数	製 造 所	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般	第 一 種 販 売	合 計
白河消防署施設数	3	59	28	6	38		27	3	29	57		250
立入検査施設数	1	35	20	7	27		22	1	16	41		170
立入検査延回数	1	35	20	7	27		22	1	16	41		170
西郷分署施設数	2	19	36	2	46		13	1	27	20		166
立入検査施設数		7	9		23		8	1	9	7		64
立入検査延回数		7	9		23		8	1	9	7		64
東分署施設数		2	4	1	4		2		6	4		23
立入検査施設数		2	4	1	4		2		6	4		23
立入検査延回数		2	4	1	4		5		6	4		26
表郷分署施設数		1			4		7		5	4		21
立入検査施設数		1			4		6		5	4		20
立入検査延回数		1			4		6		5	4		20
大信分署施設数		5	2		9		2		3	6		27
立入検査施設数		5	2		9		1		3	6		26
立入検査延回数		5	2		11		1		3	6		28
棚倉消防署施設数		3	2	2	23		22	4	23	16		95
立入検査施設数		3	2	2	23		22	1	22	15		90
立入検査延回数		3	2	2	26		23	1	22	15		94
塙分署施設数	1	4	2	1	11		8	2	13	9		51
立入検査施設数		4	2	1	10		8	2	13	9		49
立入検査延回数		4	2	1	10		8	2	13	9		49
鮫川分署施設数		1			2				4	1		8
立入検査施設数		1			2				4	2		9
立入検査延回数		1			2				4	2		9
矢祭分署施設数		6		8	17		2		6	5		44
立入検査施設数		6		8	16		2		6	5		43
立入検査延回数		6		8	16		2		6	5		43
矢吹消防署施設数	1	14	6		33		30	3	21	19	1	128
立入検査施設数		11	1		29		25	3	14	17	1	101
立入検査延回数		11	1		29		25	3	14	17	1	101
泉崎中島分署施設数		13	18		15		9	1	10	34		100
立入検査施設数		13	17		15		8	1	10	34		98
立入検査延回数		14	17		15		8	1	10	34		99
管内施設合計	7	127	98	20	202		122	14	147	175	1	913
立入検査施設数合計	1	88	57	19	162		104	9	108	144	1	693
立入検査延回数合計	1	89	57	19	167		108	9	108	144	1	703

# 危険物製造所等の申請・届出処理件数状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

申請別 製造所等別	設置		変更		水 張 検 査	水 圧 検 査	仮 使 用	仮 貯 蔵	小 計	譲 渡 引 渡	保 安 監 督 者 選 任	保 安 監 督 者 解 任	種 類 数 量 等 変 更	廃 止 届 出	小 計	合 計
	許 可	完 成	許 可	完 成												
	製 造 所	1	1	1												
屋 内 貯 蔵 所	2	5							7		13	11	4	3	31	38
屋外タンク貯蔵所			4	5			2		11		2	2	1		5	16
屋内タンク貯蔵所											2	2		2	6	6
地下タンク貯蔵所			3	1					4	2				7	9	13
簡易タンク貯蔵所																
移動タンク貯蔵所	1	3	8	8					20	7			1	5	13	33
屋 外 貯 蔵 所													1	1	2	2
給油取扱所	1	1	24	27			20		73		8	8	1	3	20	93
一般取扱所	2	1	24	22			20		69		15	13	5	2	35	104
販売取扱所																
仮貯蔵・仮取扱							2	2								2
合 計	7	11	64	64			42	2	190	9	40	36	14	23	122	312

# 少量危険物等施設現況

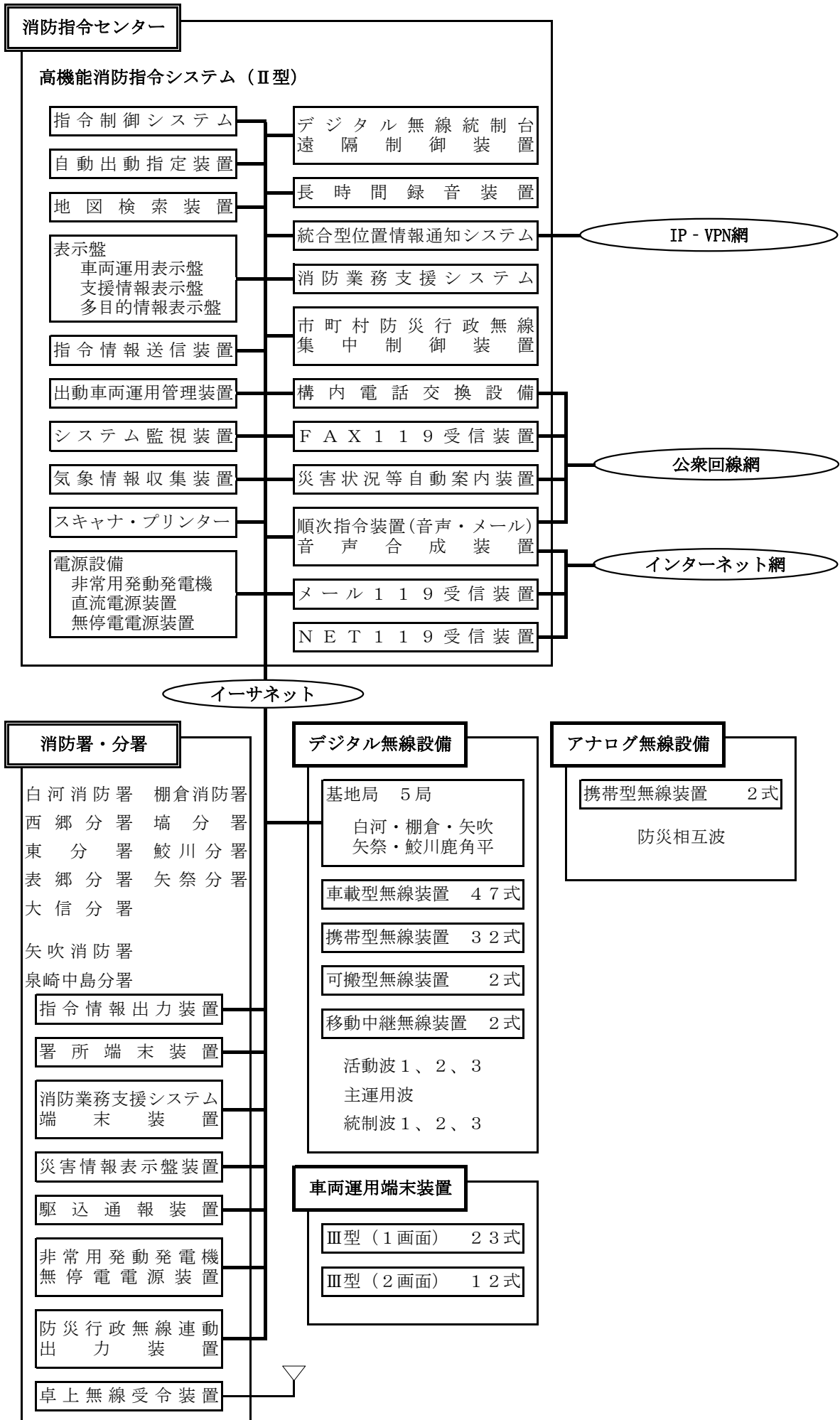
令和3年3月31日現在

区 別 署分署別	合 計	少 量 危 険 物	指 定 可 燃 物						届出を要する物質						
			可 燃 性 固 体 類	石 炭 ・ 木 炭 類	可 燃 性 液 体 類	合 成 樹 脂 類	再 生 資 源 燃 料	そ の 他	指 定 可 燃 物 に 類 す る 物 品	圧 縮 ア セ チ レ ン	無 水 硫 酸	液 化 石 油 ガ ス	生 石 灰	毒 物	劇 物
白河消防署	914	444 37	1			51		19		10		386		1	2
西郷分署	658	322 8				8	1	8	16	3		272		9	20
東分署	92	49 8				1		3		2		37			
表郷分署	78	44 3				4				1		28			1
大信分署	115	75 3	1			5		12				20			2
棚倉消防署	218	102 9	1	1		12		3				98			1
埴分署	144	91 15			1	7		27				18			
鮫川分署	48	39 4						3				6			
矢祭分署	120	81 9				1		3		1		32		1	1
矢吹消防署	402	217 24	4		6	21		13				138	3		
泉崎中島分署	347	199 19				75		1				69	2		1
合 計	3,137	1,663 139	7	1	7	185	1	92	16	17		1,104	5	11	28

破線の下は、ミニローリーの数（内数）を示す。

# 指令

# 高機能消防指令センターシステム系統図



## 災害通報取扱状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

受信区分	災害別				合計
	火災	救急	救助	その他	
報知専用電話 (携帯電話除く)	10	1,376	5	19	1,410
119番通報 (携帯電話から)	28	2,022	26	32	2,108
道路公団電話	3	0	1	0	4
一般加入電話	3	341	11	53	408
掛け込み通報	0	92	0	6	98
自己覚知	0	5	0	2	7
IP電話	8	1,521	0	7	1,536
その他	0	58	1	48	107
合計	52	5,415	44	167	5,678

## 119番専用電話着信状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

受信種別	覚知電話別				合計
	報知専用電話	携帯電話	I P 電話	その他	
火災	10	25	8	0	43
救急	1,350	1,945	1,521	0	4,816
救助	5	24	0	0	29
その他の災害	13	25	7	0	45
訓練通報	322	61	320	0	703
いたずら	12	2	0	0	14
誤報	37	78	16	0	131
その他	377	733	161	0	1,271
回線テスト	387	18	33	0	438
合計	2,513	2,911	2,066	0	7,490

## 災害通報取扱件状況比較 過去5年

※各年とも1月1日～12月31日

年		28年	29年	30年	元年	2年
概要						
全件数		5,879	5,849	5,959	6,096	5,684
内	1日あたり	21.38	21.27	21.67	22.17	20.67
	携帯電話119番通報	1,727	1,895	1,998	2,041	2,108
	携帯119入電率(%)	29.38	32.40	33.53	33.48	37.09

## 119番専用電話着信件数比較 過去5年

※各年とも1月1日～12月31日

年		28年	29年	30年	元年	2年
災害別						
全件数		7,564	7,640	7,921	7,921	7,490
内	火災	49	57	63	64	43
	救急	4,774	4,872	5,026	5,113	4,816
	救助	46	58	51	53	29
	その他の害	57	44	36	63	45
	訓練通報	744	793	786	800	703
	いたずら	19	13	12	28	14
	誤報	128	125	87	91	131
	その他の	1,321	1,265	1,402	1,433	1,271
回線テスト	426	413	458	456	438	

# 消防団関係



## 福島県消防協会白河支部関係

令和3年4月1日 現在

支部名	支部長名	構成市町村名	定数	事務局
白河	矢吹利夫	白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町	2,416	白河地方広域市町村圏 消防本部内
東白川	木田廣明	棚倉町・矢祭町・塙町・鮫川村	1,265	白河地方広域市町村圏 棚倉消防署内

### 消防団の概要

区分 市町村名	団長名	分団数	条例定数	実員			平均年齢	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ
				総数(内女性)	内機能 別団員	( )				
白河市	鈴木肇	15	1,294	1,167	(2)		36.4	24	80	
西郷村	矢吹利夫	7	330	261	(7)		37.2	7	19	5
泉崎村	中野目正明	6	241	237		(43)	38.5	8	7	
中島村	小室正光	2	201	200		(3)	34.7	5	7	3
矢吹町	藤井源喜	3	350	343		(32)	35.6	11	17	
棚倉町	原孝一	6	355	328	(3)		33.3	6	26	2
矢祭町	檜山利男	5	300	283			35.9	4	13	2
塙町	木田廣明	4	380	340	(1)	(8)	37.3	7	25	7
鮫川村	渡邊浩佳	3	230	216		(25)	38.9	3	19	2
合計		51	3,681	3,375 人			36.4	75	213	21
				※内女性 (13)						
				※内機能別団員 (111)						

### 消防団員の年報酬額状況

(単位：円)

階級 市町村名	団長		副団長		分団長		副分団長		部長		班長		団員		機能別 消防団員	
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	副班長	団員	副団員	機能別	消防	団員	別	消防	団員
白河市	198,000	130,000	91,000	64,000	45,000	34,000	24,000									
西郷村	200,000	132,000	90,000	64,000	0	34,000	25,000									
泉崎村	200,000	132,000	90,000	66,000	43,000	35,000	25,000	5,000								
中島村	175,200	109,600	51,500	40,500	37,200	23,900	21,400	5,000								
矢吹町	192,000	131,000	90,100	63,200	49,400	33,300	24,000	5,500								
棚倉町	225,000	134,000	72,000	58,000	50,000	36,000	22,500									
矢祭町	226,000	127,000	71,200	52,300	52,300	32,200	23,200									
塙町	220,000	126,000	69,000	53,000	50,000	32,000	22,500	22,500								
鮫川村	204,000	119,000	70,000	52,000	50,000	34,000	22,500	5,000								
平均	204,467	126,733	77,200	57,000	41,878	32,711	23,344	43,000								

## 消防団員の年齢状況

令和3年4月1日 現在

市町村名	年齢別														合計
	20歳未満	20歳～22歳	23歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳以上		
白河市	5	38	41	146	250	319	206	99	38	11	11	5	0	1,169	
西郷村	1	3	6	35	50	81	54	22	6	8	0	2	0	268	
泉崎村	0	9	4	26	44	50	53	25	15	3	3	1	4	237	
中島村	0	1	13	40	45	53	36	6	3	0	2	1	0	200	
矢吹町	1	8	10	50	94	83	43	23	9	7	2	0	0	330	
棚倉町	0	11	16	59	108	94	30	9	1	2	1	0	0	331	
矢祭町	1	6	8	41	60	83	59	20	2	3	0	0	0	283	
塙町	0	7	13	38	75	81	64	36	18	7	1	0	1	341	
鮫川村	0	4	7	25	29	42	53	28	21	6	1	0	0	216	
合計	8	87	118	460	755	886	598	268	113	47	21	9	5	3,375	

## 消防団員の勤続年数状況

市町村名	勤続年数別	5年未満	5年～9年	10年～14年	15年～19年	20年～24年	25年～29年	30年～34年	35年～39年	40年～44年	45年～49年	50年以上	合計
		白河市	236	310	260	206	109	29	9	6	4	0	
西郷村	73	74	70	31	6	11	2	1	0	0	0	268	
泉崎村	46	79	45	36	23	6	1	1	0	0	0	237	
中島村	45	60	34	39	16	3	0	2	0	1	0	200	
矢吹町	96	92	74	40	15	9	3	1	0	0	0	330	
棚倉町	97	130	71	24	4	3	2	0	0	0	0	331	
矢祭町	31	62	75	62	38	13	2	0	0	0	0	283	
塙町	56	65	83	73	45	12	5	1	0	1	0	341	
鮫川村	32	33	53	34	43	15	6	0	0	0	0	216	
合計	712	905	765	545	299	101	30	12	4	2	0	3,375	

白河地方広域市町村圏消防本部  
消防年報（令和2年版）  
令和3年刊行

編集・発行 白河地方広域市町村圏消防本部総務課

〒961-0975

福島県白河市立石山15番地1

電話（0248）-22-2157

FAX（0248）-23-3999